

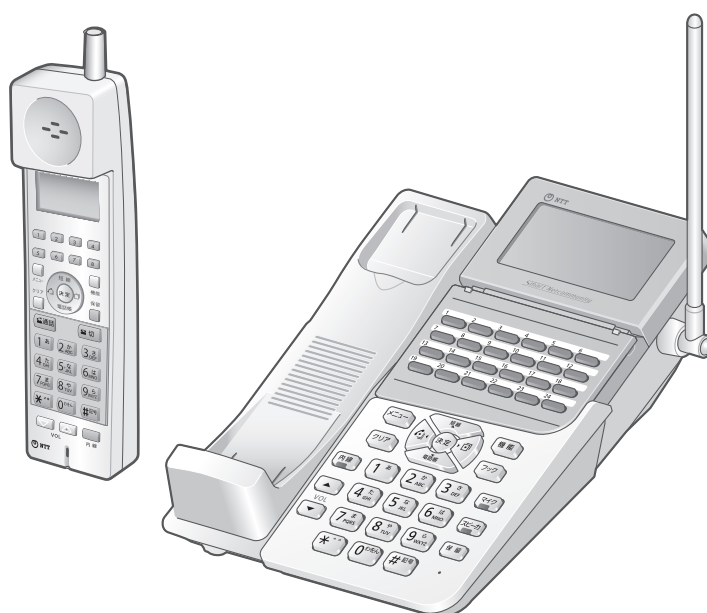
Smart Netcommunity

α ZX

カールコードレス電話機 取扱説明書

このたびは、スマートネットコミュニティ
 α ZX カールコードレス電話機をお買い求めい
ただきまして、まことにありがとうございます。

- ご使用の前に、この「取扱説明書」をよくお
読みのうえ、内容を理解してからお使いくだ
さい。
- お読みになったあとも、本商品のそばなどい
つも手もとに置いてお使いください。









安全にお使いいただくために必ずお読みください

この取扱説明書には、あなたや他の人々への危害や財産への損害を未然に防ぎ、本商品を安全にお使いいただくために、守っていただきたい事項を示しています。

その表示と図記号の意味は次のようになっています。内容をよく理解してから本文をお読みください。

本書を紛失または損傷したときは、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店でお求めください。

本書中のマーク説明

 危険	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う危険が切迫して生じることが想定される内容を示しています。
 警告	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示しています。
 注意	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、人が傷害を負う可能性が想定される内容および物的損害のみの発生が想定される内容を示しています。
 お願い	この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。
 お知らせ	この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。
 ワンポイント	この表示は、本商品を取り扱ううえで知っておくと便利な内容を示しています。

注意

この装置は、クラスA機器です。この装置を住宅環境で使用すると電波妨害を引き起こすことがあります。この場合には使用者が適切な対策を講ずるよう要求されることがあります。

VCCI-A

ご使用にあたってのお願い

- この取扱説明書は、スマートネットコミュニティα ZXシリーズの全主装置タイプ(S/M/L/Home)で共通です。
- この取扱説明書は、主装置タイプについてはS/Mタイプと接続した場合を例として説明しています。
- 本商品の画面表示や確認音は主装置タイプによって異なる場合があります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。
- この取扱説明書は、コールコードレススター電話機およびコールコードレスIP電話機両方で共通です。
- この取扱説明書でのコールコードレス電話機は、コールコードレススター電話機およびコールコードレスIP電話機両方を指します。
- 本商品の仕様は国内向けとなっておりますので、海外ではご利用できません。
This telephone system is designed for use in Japan only and cannot be used in any other country.
- 本製品・技術を輸出される場合には、外国為替及び外国貿易法ならびに米国の輸出管理関連法規などの規制をご確認の上、必要な手続きをおとりください。
IMPORTANT NOTICE
In case you are intending to export this product and/or technology to overseas. You are responsible to verify and comply with Foreign Exchange and Foreign Trade Act in Japan, Export control laws of the United States, and other export related restrictions, and follow the necessary procedures and/or approval prior to export.
- 本商品の故障、誤動作、不具合、あるいは停電などの外部要因によって、通信、録音などの機会を逸したために生じた損害、または本商品に登録された情報内容の消失などにより生じた損害などの純粋経済損失につきましては、当社は一切その責任を負いかねますので、あらかじめご了承ください。本商品に登録された情報内容は、別にメモをとるなどして保管くださるようお願いいたします。
- 本商品の設置工事および修理には、工事担任者資格を必要とします。無資格者の工事、修理は違法となりまた事故のもととなりますので絶対におやめください。
- 主装置や電話機を分解したり改造したりすることは、絶対に行わないでください。
- この取扱説明書とともに、必ず接続している主装置の取扱説明書をよく読み理解したうえでお使いください。
- 商品の外観および機能などの仕様は、お客様にお知らせすることなく変更される場合があります。
- 本書の内容につきましては万全を期しておりますが、お気づきの点がございましたら、当社のサービス取扱所へお申しつけください。
- 使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠ 危険

●電池パックの充電は、本商品のハンドセットに装着し、本商品のベースセットを使用して行ってください。その他の充電条件で充電すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、プラス（赤）・マイナス（黒）の向きが決められています。本商品のハンドセットに接続するときは、コネクターの向きを確かめて正しく差し込んでください。間違った接続をすると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを単体では充電しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックは、本商品のハンドセット専用です。本商品以外の機器で使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パックを使用する場合は、以下のことを必ず守ってください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

- ・火の中に投入したり、加熱しない。
- ・直接はんだ付けしない。
- ・プラス（赤）・マイナス（黒）を針金などの金属類で接触しない。
- ・電池カバーを取り付けるとき、電池パックのコードを挟まない。
- ・外装チューブ（被覆）をはがしたり、傷つけない。
- ・水や海水につけたり、ぬらさない。
- ・ネックレスなどの金属製品と一緒に持ち運んだり、保管しない。
- ・針を刺したり、ハンマーで叩いたり、踏みつけたり、投げつけない。

●電池パックを分解、改造しないでください。電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。

●電池パック内部の液が眼に入ったときは、失明のおそれがありますので、こすらずにすぐにきれいな水で洗ったあと、直ちに医師の治療を受けてください。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

設置について



●本商品および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターのそばに、水や液体の入った花瓶、植木鉢、コップ、化粧品、薬用品などの容器、または小さな金属類を置かないでください。本商品および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに水や液体がこぼれたり、小さな金属類が中に入った場合、火災・感電の原因となることがあります。



●本商品および電話機コードまたはLANケーブルを次のような環境に置かないでください。火災・感電・故障の原因となることがあります。

- 屋外、直射日光が当たる場所、暖房設備やボイラーの近くなどの温度が上がる場所。
- 調理台のそばなど、油飛びや湯気の当たるような場所。
- 湿気の多い場所や水・油・薬品などがかかる恐れがある場所。
- ごみやほこりの多い場所、鉄粉、有毒ガスなどが発生する場所。
- 製氷倉庫など、特に温度が下がる場所。

●次のような場所で設置・使用しないでください。

- 本商品は、高精度な制御や微弱な信号を取り扱う電子機器や心臓ペースメーカーなどの近くに設置したり、近くで使用したりしないでください。電子機器や心臓ペースメーカーなどが誤動作するなどの原因となることがあります。また、医療用電子機器の近くや病院内など、使用を制限された場所では使用しないでください。
- 自動ドア、火災報知器などの自動制御機器の近くで使用しないでください。誤動作するなどの原因となることがあります。

●お客様の用意された機器を主装置および電話機に接続してお使いになる場合は、あらかじめ当社のサービス取扱所に確認してください。確認できない場合は絶対に接続してお使いにならないでください。火災・感電の原因となることがあります。

お取り扱いについて



●万一、煙が出ている、変なにおいがするなどの異常状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜き、煙が出なくなるのを確認し、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。お客様による修理は危険ですから絶対におやめください。

●万一、本商品を落としたり、キャビネットを破損した場合、または、本商品内部および電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに異物や水などが入った場合は、電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。また、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブルのコネクターがぬれた場合は、乾いても、使用しないでください。

●本商品から異常音がしたり、熱くなっている状態のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に点検をご依頼ください。

警告

●本商品や電話機コード、電話機コードのモジュラープラグまたはLANケーブル、LANケーブルのコネクターに水をかけたり、ぬれた手で本商品の操作や電話機コードのモジュラープラグの抜き差しまたはLANケーブルのコネクターの抜き差しをしないでください。火災・感電の原因となることがあります。

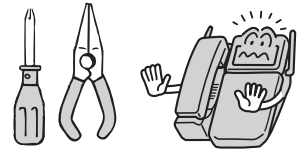
●本商品のすきまなどから内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落としたりしないでください。万一、異物が入った場合は、本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。特に小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。

●ベースセットの充電部に、コインや指輪、クリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなり、火災・やけどの原因となることがあります。



●万一、本商品の内部に水などの液体が入った場合、すぐに本商品から電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所にご連絡ください。そのまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品を分解、改造しないでください。本商品の改造は、電波法に抵触するおそれがあります。また、火災・感電の原因となることがあります。内部の点検、調整、清掃、修理は当社のサービス取扱所にご依頼ください（分解、改造された商品は修理に応じられない場合があります）。



●本商品の電話機コードまたはLANケーブルを傷つけたり、破損したり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、たばねたりしないでください。また、重い物をのせたり、加熱したりすると電話機コードまたはLANケーブルが破損し、火災・感電の原因となることがあります。電話機コードやLANケーブルが傷んだら、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。



●本商品の電話機コードまたはLANケーブルが傷んだ状態（芯線の露出、断線など）のまま使用すると、火災・感電の原因となることがあります。すぐに本商品の電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、当社のサービス取扱所に修理をご依頼ください。

●電池パック内部の液が皮膚や衣服に付着した場合には、皮膚に障害を起こすおそれがありますので、直ちにきれいな水で洗い流してください。

●本商品をねじったり、重いものをのせたり、強く押し付けたりして、圧迫しないでください。破損して、火災・やけど・けがの原因となることがあります。

●本商品や、本商品に接続するLANケーブルまたは電話機コードを熱器具に近づけないでください。本商品や電話機コードまたはLANケーブルの被覆が溶けて、火災・感電の原因となることがあります。

●本商品は、航空機内や病院内などの使用を禁止された区域では、電源を切るか持ち込まないでください。電子機器や医療機器に影響を与え事故の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

⚠ 警告

- 近くに雷が発生したときは、すぐに本商品から電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて、ご使用を控えてください。雷による、火災・感電の原因となることがあります。
- 歩行中に、絶対に本商品のハンドセットを操作したり、見たりしないでください。転倒、事故などの原因となることがあります。
- 本商品で指定されていない電池パックは使用しないでください。指定以外の電池パックを使用すると、電池パックの液もれ、発熱、破裂により、火災・感電・やけど・けがの原因となることがあります。
- 一般のゴミとして廃棄しないでください。火災・けがの原因となることがあります。廃棄するときは、販売店にご相談ください。
- 本商品に火の気を近づけたり、加熱しないでください。発熱・破裂し、火災・けがの原因となることがあります。

設置について

⚠ 注意

- 本商品は次のような場所に置かないでください。落ちたり倒れたりしてけがの原因となることがあります。
 - ・ ぐらついた台の上や傾いた所など、不安定な場所。
 - ・ 振動、衝撃の多い場所。



- 本商品を壁掛けに変更するときは、販売店にご相談ください。本商品の重みに耐える適正な取り付けが必要です。

お取り扱いについて

⚠ 注意

- 本商品の上に重い物をのせないでください。バランスがくずれて落下やけがの原因となることがあります。
- 本商品の底面には、ゴム製のすべり止めを使用していますので、ゴムとの接触面が、まれに変色するおそれがあります。
- 本商品をお手入れするときは、安全のため必ず電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いて行ってください。
- 本商品に乗らないでください。特に、小さなお子様のいるご家庭ではご注意ください。倒れたり、壊したりして、けがの原因となることがあります。
- 本商品は高度な技術によって構成された精密機器です。より安心して使用していただくためには、当社の定期点検をお受けすることをお勧めします。詳しくは、当社のサービス取扱所にお問い合わせください。

⚠️ 注意

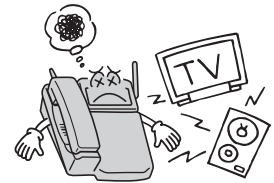
- 本商品のアンテナにご注意ください。誤ってアンテナが目にあたると、けがの原因となることがあります。
- 電池パックは2年程度で交換してください。長期間電池パックを装着したままでご使用になると、液もれによるトラブルが発生する場合があります。
- 電池パックは、事故防止のため、小さなお子様の手の届かないところに保管してください。

設置について

STOP お願い

- 本商品を電気製品・AV・OA機器などの磁気を帯びているところや電磁波が発生しているところに置かないでください（コンピュータ、電子レンジ、スピーカー、テレビ、CSデジタル放送受信機、ラジオ、ファックス、蛍光灯、ワープロ、電気こたつ、インバーターエアコン、電磁調理器など）。

- 磁気や電気雑音の影響を受けると雑音が大きくなったり、通話ができなくなることがあります。
- テレビ、CSデジタル放送受信機、ラジオなどに近いと受信障害の原因となったり、テレビ画面が乱れることがあります。
- CSデジタル放送受信機はシールド性の高いCS・BS対応の分波器、分配器、接続ケーブルを使用してください。
- 放送局や無線局などが近く、雑音が大きいときは、本商品の設置場所を移動してみてください。電波が強すぎる場合は、本商品が使用できないことがあります。



- トラックや自動車、オートバイが近くを通ったとき、雑音が入る場合があります。

- 金属製家具などの近くへの設置は避けてください。電波が飛びにくくなります。

- 周囲の環境（壁、家具など）によっては使用範囲が狭くなります。
 - 本商品のハンドセットからの通話圏外警報音とディスプレイのアンテナマークで電波の強さを確認し、通話できる範囲を確かめてください。

- 本商品を設置するときは、主装置から3m以上、他のDECTコードレス製品から1m以上離してお使いください。

- 本商品を汚れやすいところに置かないでください。故障の原因となることがあります。

- 硫化水素が発生する場所（温泉地）や塩分の多いところ（海岸）、亜硫酸ガスが発生する場所（工業地域の大気汚染環境）、アンモニアが発生する場所（工場内、下水処理場などの汚染環境）などでは、本商品の寿命が短くなる場合があります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

STOP

お願い

- 本商品のアンテナの近くに他の機器の電源アダプター、充電器および電源コードなどを近づけると、音声が入り切れたり聞きとりにくくなる場合がありますので離してください。
- 補聴器をお使いの場合、補聴器の種類によってはハンドセットでお話し中に雑音が入ることがあります。
- 本商品は平らな面に置いてお使いください。不安定な場所に置くと、落下や故障の原因となることがあります。
- 電磁誘導による充電の方式をとっています。
 - 本商品を AMラジオの近くに置かないでください。AMラジオに雑音が入ることがあります。
 - 電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。充電できない場合があります。

お取り扱いについて

STOP

お願い

- 本商品をぬれた雑巾、ベンジン、シンナー、アルコールなどでふかないでください。本商品の変色や変形の原因となることがあります。汚れがひどいときは、薄い中性洗剤をつけた布をよくしぼって汚れをふき取り、やわらかい布でからぶきしてください。ただし電話機コードのモジュラープラグ部分またはLANケーブルのコネクター部分は、よくしぼった場合でも、中性洗剤をつけた布では絶対にふかないでください。



- 本商品を落としたり、強い衝撃を与えないでください。故障の原因となることがあります。



- 本商品の電話機コードまたはLANケーブルを引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

- ベースセットの充電部にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気に弱いものを近づけないでください（充電部からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）。



- 本商品のアンテナを伸ばしたり縮めたりすることはできません。アンテナを無理に引っ張らないでください。故障の原因となることがあります。

- 本商品のハンドセットをベースセットから外しておくときは、外線ランプ、内線ランプが消えていることを確認してください。ランプがついていると、電話がかかってきても受けられません。

STOP

お願い

- 本商品と他の内線電話機が近いと雑音が入ることがあります。他の内線電話機から離してお使いください。
- 本商品のハンドセットは充電を必要としますので、ご使用にならないときは、確実にベースセットに置き、ハンドセットの充電ランプの点灯を確認してください。
- 本商品を長期間ご使用にならない場合は、ハンドセットの電池パックを外して保管してください。安全のため必ず電話機コードまたはLANケーブルをそれぞれ電話機コード差込口またはLANポートから抜いてください。
- ハンドセットに残量が少なくなった電池を入れたまま、長時間充電しないで放置すると、電池が消耗し、充電できなくなることがあります。その場合、電池の交換が必要になります。
- ナンバー・ディスプレイのご利用に際しては、総務省の定める「発信者情報通知サービスの利用における発信者個人情報の保護に関するガイドライン」を尊重してご利用願います。
- ナンバー・ディスプレイを利用して着信拒否を設定している場合は、緊急の件でも着信音は鳴りませんのでご注意ください。
- 本商品は、デジタル信号を利用した通話を傍受されにくい商品ですが、電波を利用している関係上、通常の手段を超える方法がとられた場合には、第三者が故意または偶然に通話を受信することも考えられます。この点に十分配慮してご使用ください。
- 本商品をご使用中、本商品を触ると温かく感じるがありますが、故障ではありませんので、安心してご使用ください。
- 充電は周囲温度5℃～35℃の範囲で行ってください。正常に充電できない場合があります。
- 本商品のボタンを、強く押しすぎないようにしてください。故障や誤入力の原因となることがあります。

安全にお使いいただくために必ずお読みください

電波について

本商品は、1.9 GHz 帯を使用する時分割多元接続方式広帯域デジタルコードレス電話機です。

本商品には、それを示す右のマークが張り付けられています。

1.9-D

下記の内容に注意してください。

- ラジオ、テレビ、その他無線機器およびアンテナ線から3 m 以上離してください。雑音や映像の乱れの原因になります。
- その他、下記の機器の周辺では、音声途切れたり、使えなくなることがあります。また、相手の機器の動作にも影響を与えることがあります。できるだけ、設置場所や使用場所を離してください。
 - ・火災報知器
 - ・マイクロ波治療器
 - ・自動ドア、自動制御機器

電波に関するご注意

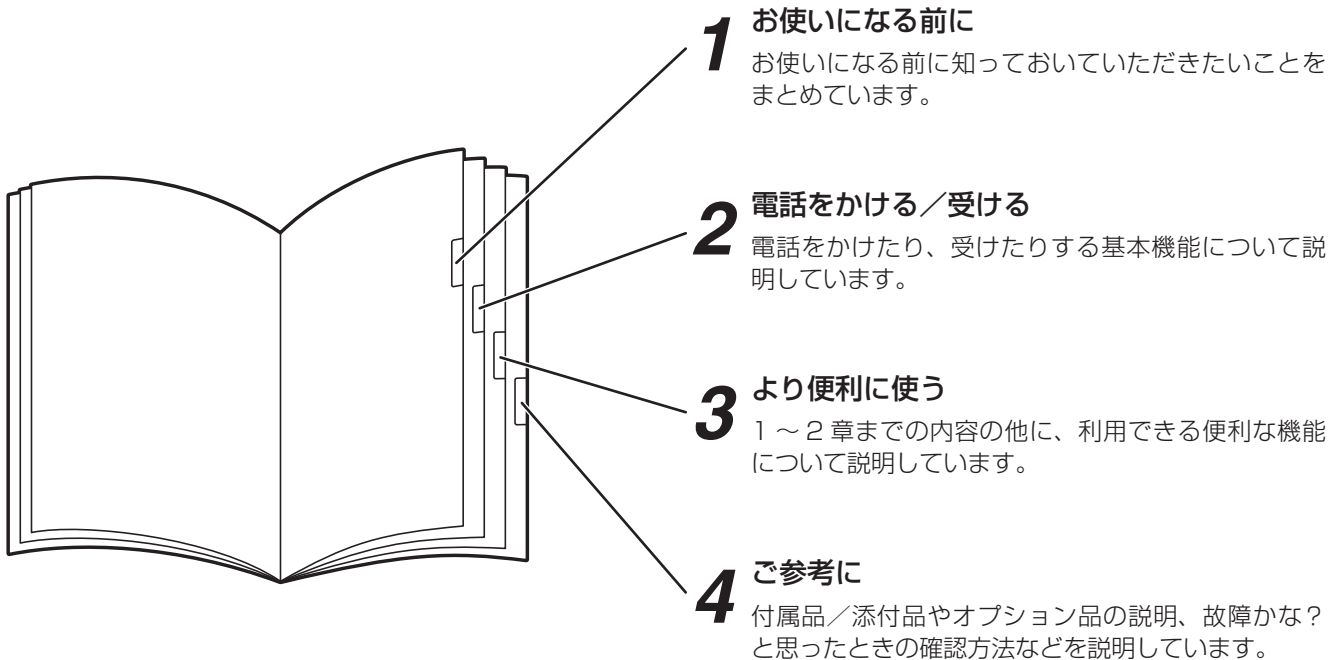
本商品の使用周波数帯では、PHS の無線局の他異なる種類のデジタルコードレス電話の無線局が運用されています。

- 本商品は同一周波数を使用する他の無線局と電波干渉が発生しないように考慮されていますが、万一、本商品から他の無線局に対して有害な電波干渉の事例が発生した場合には、速やかに電波の発射を停止したうえ、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡いただき、混信回避のための処置など（例えば、パーティションの設置など）についてご相談ください。
- その他、何かお困りのことが起きた場合には、当社のサービス取扱所、またはお買い求めになった販売店へご連絡ください。

この取扱説明書の見かた

この取扱説明書では、スマートネットコミュニティαZXシリーズの内線電話機としてご利用になれる、コードレススター電話機およびコードレスIP電話機の基本的な機能について説明しています。その他の機能や登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。また、この取扱説明書では、S/Mタイプ主装置に接続した場合を例として説明しています。

この取扱説明書の構成



操作説明ページの構成

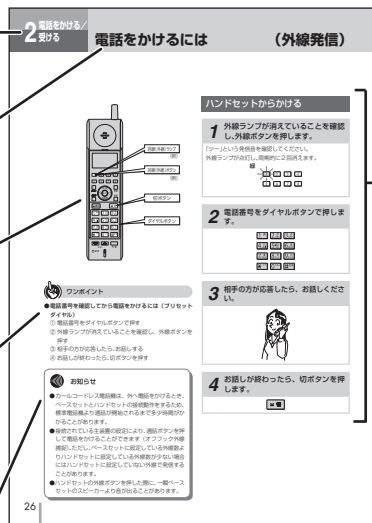
章タイトル
章ごとにタイトルが付けられています。

タイトル
目的ごとにタイトルが付けられています。

電話機イラスト
操作で使うボタンなどの位置を示しています。

ワンポイント
知っておくと便利な事項、操作へのアドバイスなどの補足説明を示しています。次の2種類のマークで項目を区別しています。

- : お買い求めいただいですぐにご利用いただける機能の補足説明
- : その他の補足説明



操作説明

順番に操作を説明しています。見出しの枠を次のように区別しています。

- : お買い求めいただいですぐにご利用になれる機能
- : 「システム設定」によりご利用になれる機能

お願いまたはお知らせ <お願い>

この表示を無視して、誤った取り扱いをすると、本商品の本来の性能を発揮できなかつたり、機能停止を招く内容を示しています。

<お知らせ>

この表示は、本商品を取り扱ううえでの注意事項を示しています。

目次

安全にお使いいただくために必ずお読みください・・・2
この取扱説明書の見かた・・・11

1 お使いになる前に

特長・・・13
セットを確認してください・・・14
各部の名前（ベースセット）・・・15
各部の名前（ハンドセット）・・・19
コールコードレス電話機の準備をします・・・22

2 電話をかける／受ける

電話をかけるには（外線発信）・・・24
 ベースセットからかける・・・24
 ハンドセットからかける・・・26
電話がかかってきたときは（外線着信）・・・27
 ベースセットで受ける・・・27
 ハンドセットで受ける・・・28
相手の方に待っていただくには（保留）・・・29
 保留にする（共通保留）・・・29
電話を取りつぐには（保留転送）・・・30
 電話を取りつぐ（保留転送）・・・30
内線でお話しするには（内線通話）・・・32
 内線でお話しする（内線通話）・・・32

3 より便利に使う

ドアホンとお話しするには・・・34
 ドアホンからの呼び出しに応答する・・・34
 ドアホンの周囲の音を聞く・・・35
ハンドセットの機能を設定するには・・・36
 ハンドセットの機能を設定する・・・37
ベースセットを確認するには・・・38
 ベースセットを確認する・・・38
コールコードレス電話機の情報を表示するには・・・39
 電池使用期間・ネットワーク情報・主装置情報を
 確認する・・・39
 電池使用期間をリセットする・・・40

ハンドセットに設定されていない

 回線ボタンを使用するには・・・41
 ハンドセットからかける・・・41
 ハンドセットで受ける・・・43
 ハンドセットで外線保留に応答する・・・44
ecoモードを利用するには・・・45
 ecoモードを手動で起動する・・・45
 ecoモードを手動で解除する・・・45

4 ご参考に

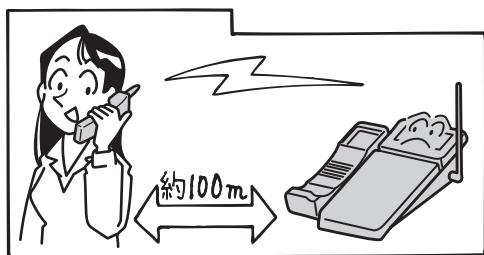
電池交換のしかた／

 電池の残量がなくなったときは・・・46
通話できる範囲から外れたときは（圏外）・・・48
付属品／添付品やオプション品を
 ご利用になるには・・・49
故障かな？と思ったら・・・51
こんな音がしたら・・・53
索引・・・54
仕様・・・56
保守サービスのご案内・・・57

半径約 100 m の範囲で持ち運びが自由

ベースセットから半径約 100 m の範囲（見通し距離）*で、お話ししながら移動できます。

※コンクリート壁などで区切られている場合など、お使いになる周囲の環境条件によっては、通話にノイズが入ったり、通話できる範囲が狭くなる場合があります。



約 5 時間の連続通話が可能

約 5 時間*続けてお話しできます。また、待ち受け時間も圏内時約 100 時間*と長いので、頻繁に充電しなくて済みます。

※時間はフル充電した場合の目安です。充電状態、気温などの使用環境、利用場所の電波状態によって短くなります。



盗聴されにくい簡易秘話機能

通話中の電話の盗聴を防止するための簡易秘話機能*がありますので、第三者による盗聴の心配が少なくなります。

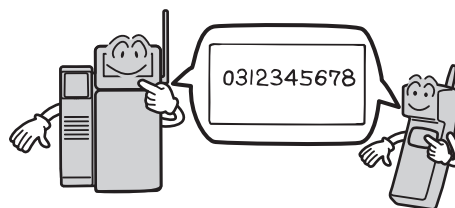
※第三者が特殊手段を講じた場合は盗聴されることもあります。



わかりやすい液晶ディスプレイ表示

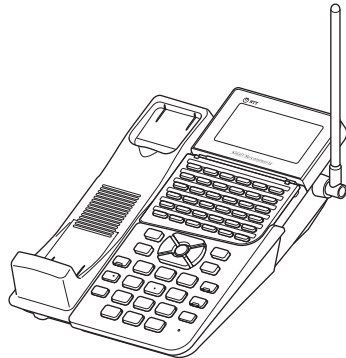
現在の時刻や、通話時間などを液晶ディスプレイ*にわかりやすく表示します。

※ベースセットに表示されている内容と同じ内容が、ハンドセットにも表示されます。

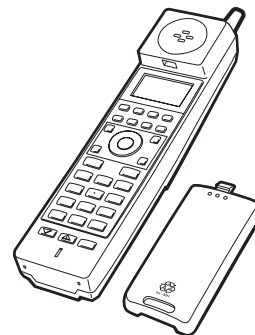


セットを確認してください

■本体

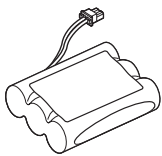


ベースセット (1台)

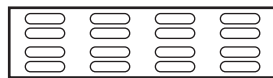


ハンドセット (1個)
電池カバー (1個)

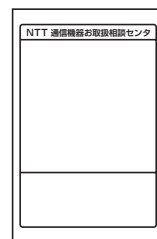
■付属品／添付品



電池パック (1個)



カラーシール
(1組…8色各2枚)

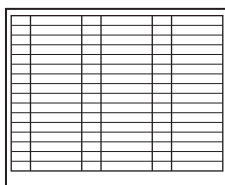


NTT 通信機器
お取扱相談センターシール(1枚)

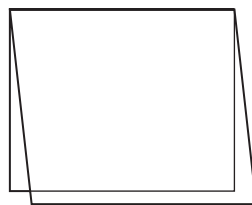


取扱説明書 (1部)

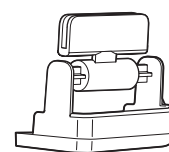
■オプション品



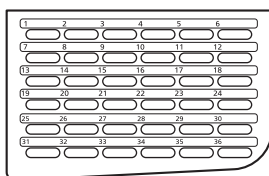
短縮ダイヤルカード
(1枚)



短縮ダイヤルカード
ケース (1枚)



短縮ダイヤルカード
ケースホルダ (1個)

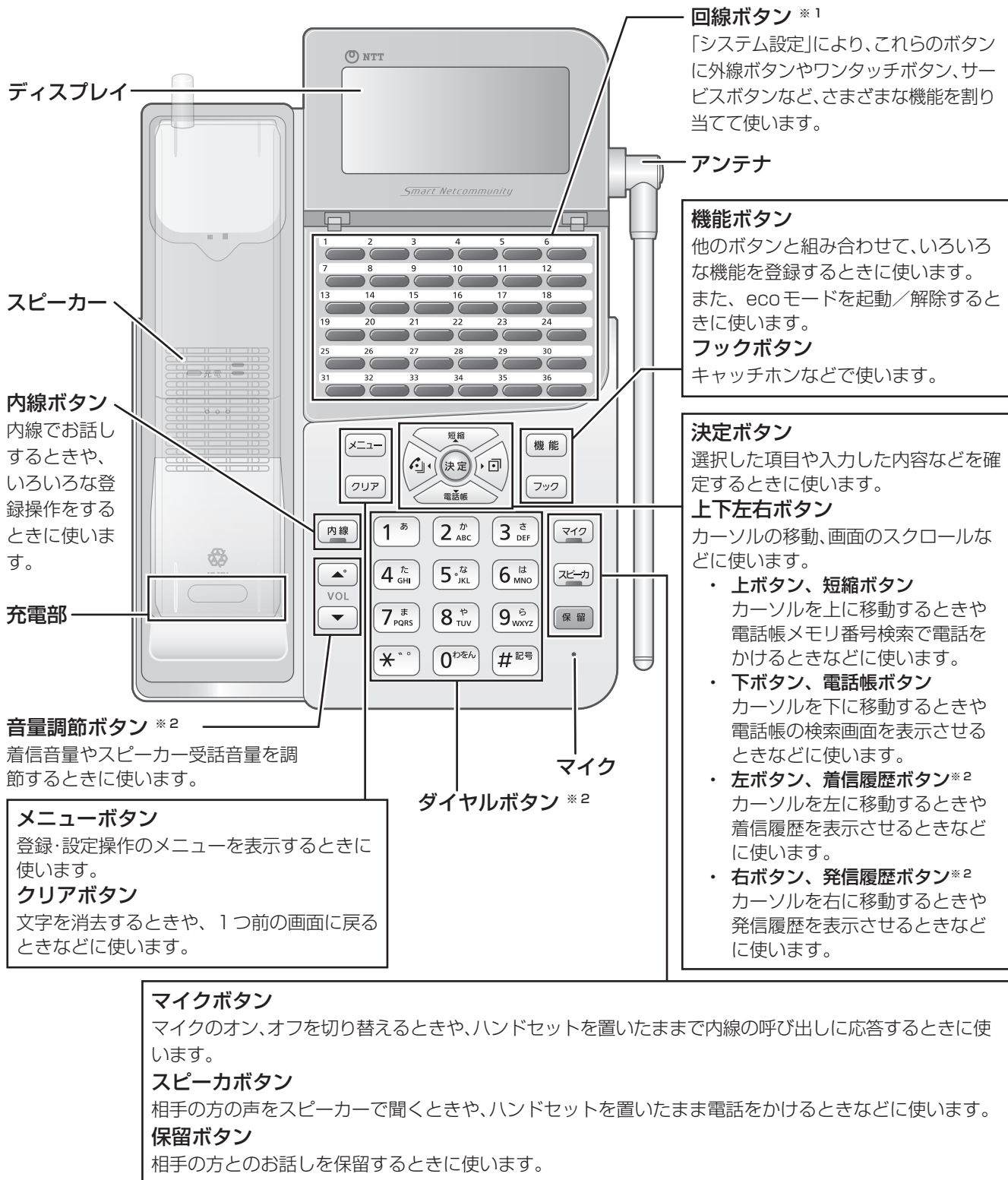


ワンタッチダイヤルカード
(2枚)

- 付属品／添付品に足りないものがあったり、取扱説明書に乱丁・落丁があった場合などは、当社のサービス取扱所にご連絡ください。
- オプション品をご利用になりたい場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

36回線ボタンタイプ

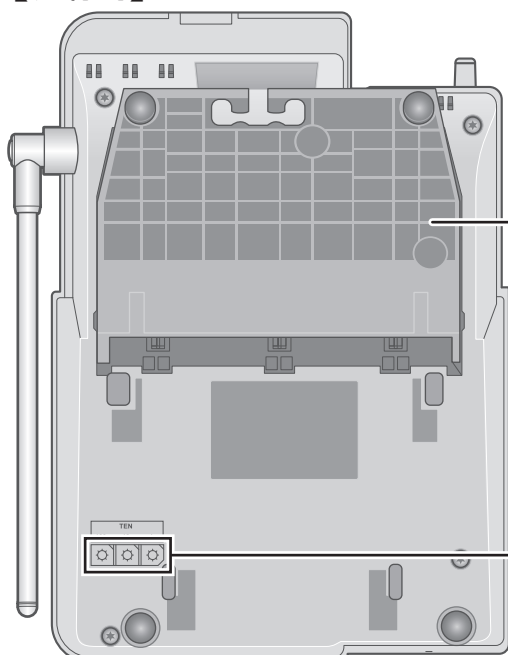
【前面】



※1 回線ボタン数は回線ボタンタイプにより異なります。また、機能の割り当てについては接続されている主装置により異なります。

※2 ダイヤルボタン[5]と音量調節ボタンの大、上下左右ボタンの左ボタン、右ボタンの部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

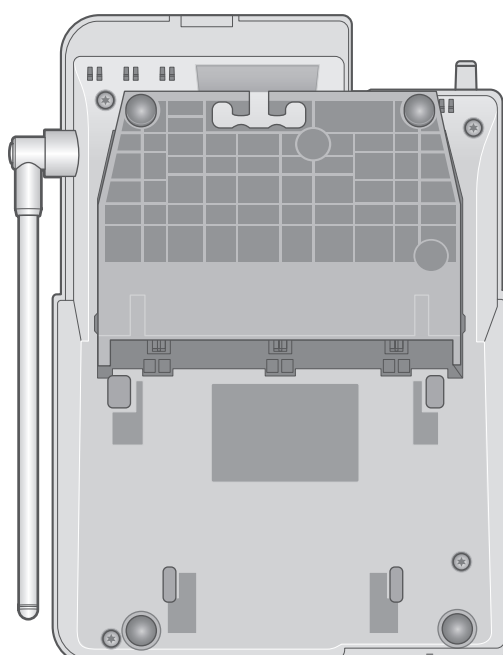
【底面】



電話機コード差込口
角度調節足の後ろに
差込口があります。

工事者設定用
スイッチ

<カールコードレススター電話機>

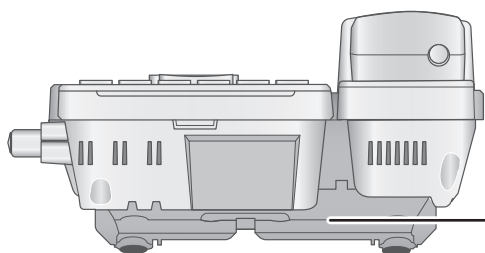


<カールコードレス IP 電話機>

STOP お願い

- 工事者設定用スイッチは変更しないでください。変更するとご利用になれなくなります。

【背面】

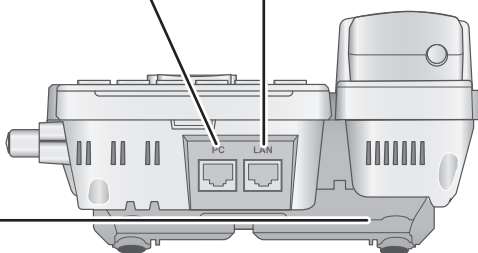


<カールコードレススター電話機>

PC ポート
パソコンを接続する場合に
使用します。

LAN ポート
LANケーブルを差し
込み、給電HUBなど
に接続します。

角度調節足



<カールコードレス IP 電話機>



お知らせ

- カールコードレススター電話機に電話機コードを差し込むには、底面にある角度調節足を出して差し込みます。



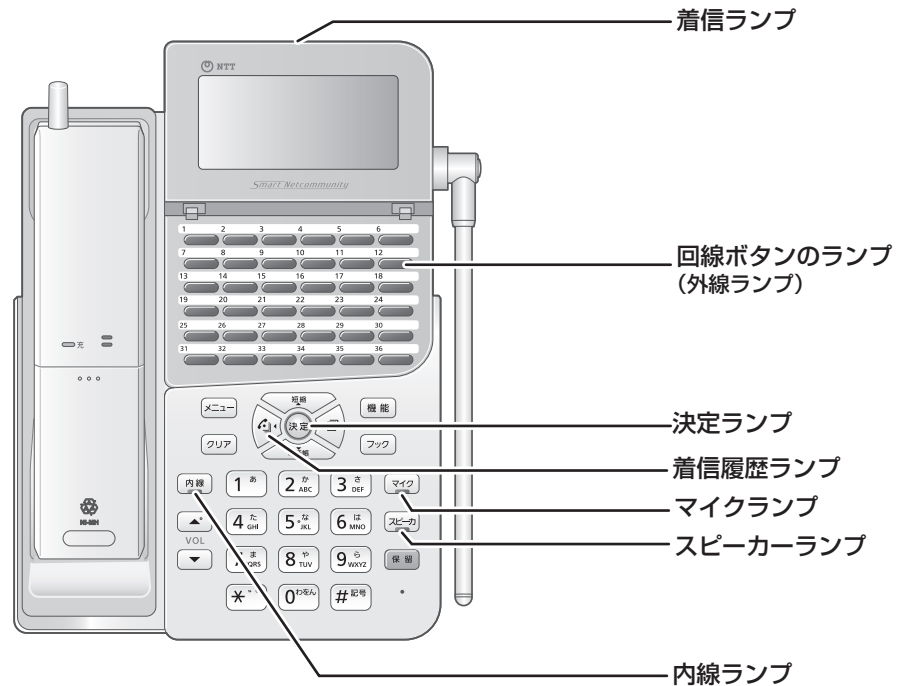
ワンポイント

- 電話機の設置角度を調節するには、底面にある角度調節足を出します。

STOP お願い

- ベースセットの充電部に、コインや指輪、クリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなることがあります。
- ベースセットの充電部にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気に弱いものを近づけないでください（充電部からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）。
- 本商品を電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。充電できない場合があります。

【ランプ表示】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



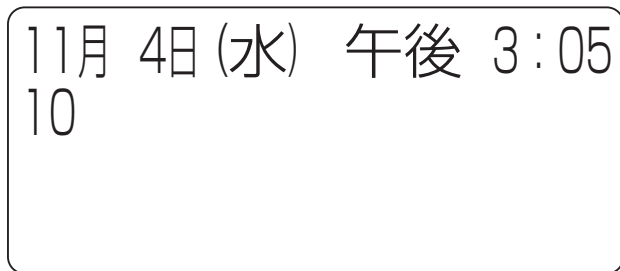
ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
着信ランプ	点滅	電話がかかってきたとき*
外線ランプ (外線ボタン機能を割り 当てられた外線ボタンの ランプ)	点滅 (緑)	ダイヤルインで電話がかかってきたとき
	点滅 (赤)	グループに電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で外線を保留中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外線でお話し中のとき
	とてもゆっくり点滅 (赤)	他の内線電話機で保留中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	内線で自分の電話機でお話し中のとき
	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で内線を保留中のとき
マイクランプ	点灯 (赤)	マイクを使用しているとき
スピーカーランプ	点灯 (赤)	スピーカーを使用しているとき
着信履歴ランプ	点灯 (赤)	ディスプレイに着信履歴を表示しているとき
	2回点灯 (周期的に) (赤)	確認していない不在着信があるとき
決定ランプ	点灯 (赤)	保留中で転送できないとき

※ 電話帳のグループ単位に、着信ランプ色を設定することができます。登録・設定については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

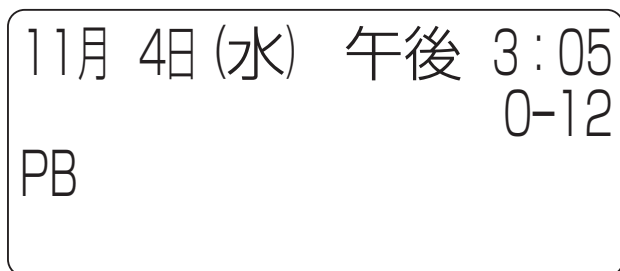
【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合、VoIP回線をご利用の場合で異なります。

■待機中表示例



■通話時間表示例 (プッシュ回線ご利用時)



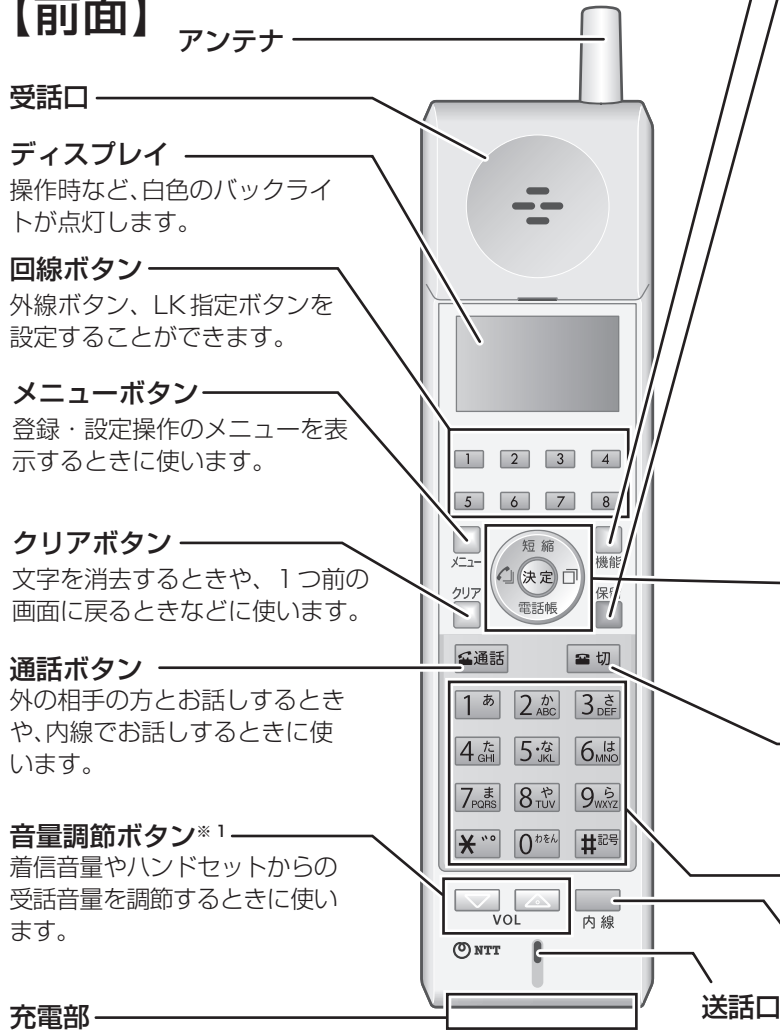
ワンポイント

- ディスプレイの表示をクリアするには (表示クリア)
クリアボタンを押すと、表示内容をクリア (前の状態の表示に戻る)することができます。ただし、カレンダー・時計表示はクリアされません。

お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間表示は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットでズレが生じることがあります。

【前面】



機能ボタン

他のボタンと組み合わせて、いろいろな機能を登録するときに使います。

保留ボタン

相手の方とのお話しを保留するときに使います。

決定ボタン

選択した項目や入力した内容などを確定するときに使います。

上下左右ボタン

カーソルの移動、画面のスクロールなどに使います。

・ 上ボタン、短縮ボタン

カーソルを上に移動するときや電話帳メモリ番号検索で電話をかけるなどに使います。

・ 下ボタン、電話帳ボタン

カーソルを下に移動するときや電話帳の検索画面を表示させるときなどに使います。

・ 左ボタン、着信履歴ボタン

カーソルを左に移動するときや着信履歴を表示させるときなどに使います。

・ 右ボタン、発信履歴ボタン

カーソルを右に移動するときや、発信履歴を表示させるときなどに使います。

切ボタン※2

通話を終わるときや機能を設定するときに使います。

ダイヤルボタン※1

操作時など、緑色のバックライトが点灯します。

内線ボタン

内線でお話するときや、いろいろな登録操作をするときに使います。

【背面】



【前面】



※1 ダイヤルボタン [5] と音量調節ボタンの大的部分に突起が付いていますが、この突起は目のご不自由な方の操作を容易にするためのものです。

※2 切ボタンを2秒以上押しして機能設定のメニューを表示することができます。詳しくは、「ハンドセットの機能を設定するには」(P36)を参照してください。

【ランプ表示】

【背面】



【前面】



■ランプの表記について

この取扱説明書では、ランプについて以下のように表します。



ランプの種類	ランプのつきかた (色)	電話機の状態
充電ランプ	点灯 (緑)	ハンドセットをベースセットに置いて、充電しているとき
外線ランプ (外線ボタン機能を割り当てられた回線ボタンのランプ)	点滅 (緑)	ダイヤルインで電話がかかってきたとき
	点滅 (赤)	グループに電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機でお話し中のとき
	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で外線を保留中のとき
	点灯 (赤)	他の内線電話機が外線でお話し中のとき
	とともゆっくり点滅 (赤)	他の内線電話機で保留中のとき
内線ランプ	点滅 (赤)	内線で電話がかかってきたとき
	2回消灯 (周期的に) (緑)	内線で自分の電話機でお話し中のとき
	2回点灯 (周期的に) (緑)	自分の電話機で内線を保留中のとき

【ディスプレイの見かた】

ディスプレイ表示は、ダイヤル回線をご利用の場合、プッシュ回線をご利用の場合、ISDN回線をご利用の場合、VoIP回線をご利用の場合で異なります。

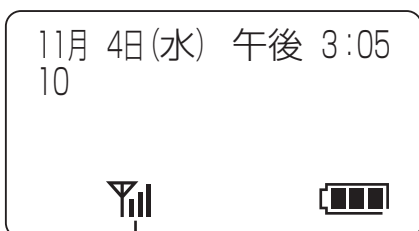
■待機中表示例



■通話時間表示例（プッシュ回線ご利用時）

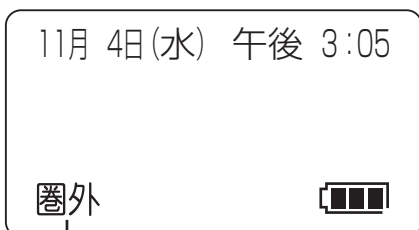


■電波の強さ



電波の強さ

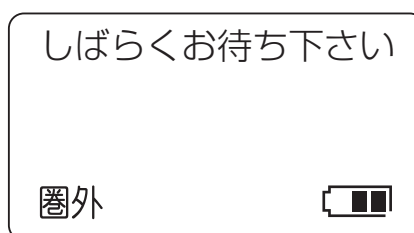
 弱い ← → 強い



電波が届かないため使用できません

■ベースセットと無線接続準備中のとき

電池パックを接続した直後や無線が混雑しているとき、または長時間圏外の場合など（圏外の場合はそのままでは使用できませんので、ベースセットの近く（圏内）に移動してください）。



■電池残量



電池残量

 (点滅) 無し ← → 少ない → 多い

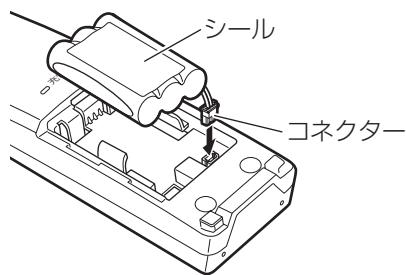
● お知らせ

- 表示内容は、接続されている主装置の「システム設定」によって異なることがあります。
- 通話時間表示は、保留や転送を行うといったんクリアされ、応答した内線電話機に保留した時間も含めて、継続して表示されます。
- 通話時間は、国際電話のとき、専用線をお使いのときにも表示されます。
- 時間の表示は、ベースセットとハンドセットでズレが生じることがあります。
- 電話機コードが電話機コード差込口、またはLANケーブルがLANポートから外れた場合などは、圏外が表示されます。

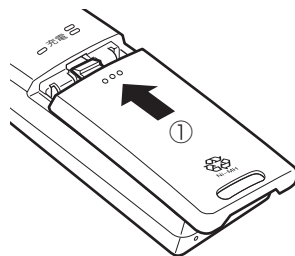
カールコードレス電話機の準備をします

■ハンドセットに電池パックを取り付ける

- 1** 電池パックを入れます。
コネクターは赤いコードが左側になるようにして、最後まで確実に差し込みます。



- 2** 電池カバーを取り付けます。
コードを挟まないように注意して、下図のとおりセットし、①の方向へスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。



お知らせ

- 電池カバーの取り外し方法は、「■ 電池パックを交換する」(●P46)を参照してください。
- 充電が正しく行われていないと、ハンドセットの充電ランプが点灯しません。ハンドセットをベースセットに置き直してください。
- ハンドセットの充電ランプは、充電完了後も点灯し続けます。
- 電池残量がなくなると、ハンドセットのディスプレイに表示されている[]が点滅し、お話し中の場合は約30秒ごとに「ピーピー…」という音が鳴ります。できるだけ早めにお話しを終えて充電してください。

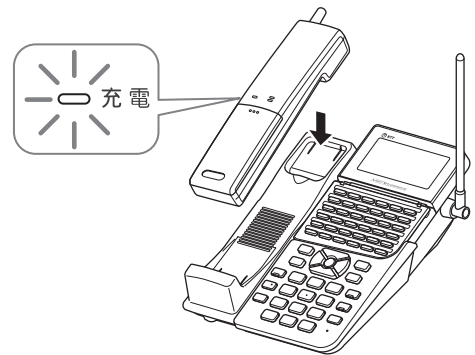
■カールコードレス電話機を充電する

ハンドセットは充電が必要です。

はじめてお使いになるとき、または長い間お使いにならなかったときは必ず12時間以上充電してからお使いください。

また、ご使用にならないときは、ハンドセットをベースセットに戻しておいてください。

- 1** ハンドセットをベースセットに置き、充電します。
ハンドセットの充電ランプが緑色に点灯します。



必ず充電ランプが点灯したことを確認してください。

STOP お願い

- ベースセットの充電部に、コインや指輪、クリップなどの金属類を置かないでください。金属類が熱くなることがあります。
- ベースセットの充電部にキャッシュカード、テレホンカードなどの磁気に弱いものを近づけないでください（充電部からの磁力線により、磁気に弱いものは使えなくなることがあります）。
- 本商品を電磁波や磁力を出すもの（テレビ、スピーカーなど）の近くに置かないでください。充電できない場合があります。
- 充電するときは、ハンドセットの前面をベースセットに向けて置いてください。
ハンドセットの背面をベースセットに向けて置くと、正常に充電できない場合があります。
- ハンドセットの背面をベースセットに向けて置いた状態で、ハンドセットのボタンを操作すると本来の機能を満足できない場合があります。

■ベースセットの音量を調節する

〈スピーカー音量を調節する〉

音量調節ボタンでスピーカー音量を8段階（<<<<<<<<<<）で設定することができます。スピーカー受話中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約2秒間表示されます。



〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで外線や内線の着信音量を3段階（<<<）で設定することができます。ハンドセットを置いたまま、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約2秒間表示されます。



■ハンドセットの音量を調節する

〈受話音量を調節する〉

音量調節ボタンで受話音量を3段階（<<<）で設定することができます。ハンドセットでお話し中に、音量を大きくするときは▲、小さくするときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約2秒間表示されます。



〈着信音量を調節する〉

音量調節ボタンで、ハンドセットの着信音量を「大」「小」の2段階（<<）と「切」（表示なし）に設定することができます。音量を大きくするときは▲、小さくするときまたは「切」に設定するときは▼を押します。音量調節ボタンを押すと、ディスプレイに約2秒間表示されます。



お知らせ


- 複数台同時に通話しながらまとまってベースセットから離れると、自動的に電波が強くなりお互いに電波干渉します。
そのため、通話途切れやノイズなどの混入がない状態で同時使用できる台数が少なくなることがあります。

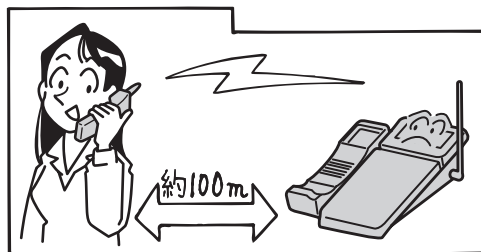
■ベースセットのアンテナを立てる

アンテナはできるだけ床面に対し垂直に起こしてご使用ください。ベースセットとハンドセットの間は電波で結ばれていますので、電波の届く範囲（見通し距離約100m）であればお話ししながら移動できます。

ただし、コンクリート壁などで区切られているなど、ご使用になる周囲の環境条件によっては、音声途切れたり、パタパタと雑音が入ったりして通話できる範囲が狭くなることがあります。約3秒ごとに「ピピッ…」という音（通話圏外警報音）が鳴ったら音声途切れしない場所まで戻ってください。そのままの場所で通話を続けるとディスプレイに「圏外」と表示され、電話が切れてしまうことがあります。

あらかじめ内線通話などで、通話ができる範囲や音声途切れしない場所であるかどうかをお確かめください。

できるだけアンテナマークが全部表示（)する場所で使用してください。



■ハンドセットをベースセットから外しておくとき

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、ベースセットの外線ランプ、内線ランプ、およびハンドセットの外線ランプ、内線ランプが消えていることを確認してください（他の電話機の使用中表示は除きます）。

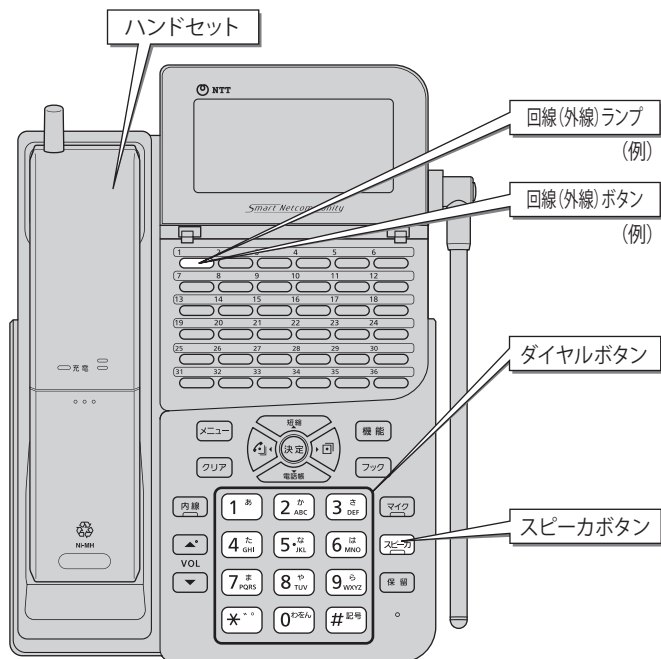
ハンドセットをベースセットから外すと、ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプ*が緑色に点灯しますので、切ボタンを押して外線ランプまたは内線ランプを消してください。



*外線ランプと内線ランプのどちらが点灯するかは、接続されている主装置の設定により異なります（オフフック外線・内線捕捉）。

ハンドセットをベースセットから外しておくときは、立てておくと不安定ですので、横にしてください。

ベースセットから電話をかけるときは、ハンドセットでお話する方法と、スピーカーとマイクでお話する方法（ハンズフリー通話）とがあります。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットからも電話をかけられます。



ワンポイント

● ハンドセットをベースセットに置いたままダイヤルして電話をかけるには（オンフックダイヤル）

- ① ベースセットのスピーカボタンを押す
- ② ベースセットの外線ボタンを押す
- ③ 相手の方の電話番号をダイヤルボタンで押す
- ④ 相手の方が応答したら、ハンドセットを取りあげてお話しする
- ⑤ お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

● 電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）

- ① 電話番号をベースセットのダイヤルボタンで押す
- ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
- ③ ハンドセットを取りあげる
- ④ 相手の方が応答したら、お話しする
- ⑤ お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置く（またはハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置く）

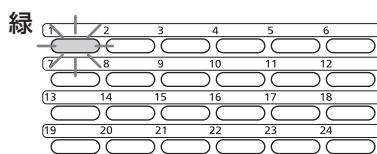
- 先にハンドセットを取りあげてから電話をかけるには
ハンドセットを取りあげてから、ベースセットまたはハンドセットの外線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。

ベースセットからかける

ハンドセットをベースセットに置いているとき、ハンドセットを持って電話をかける場合は、以下の手順で行います。

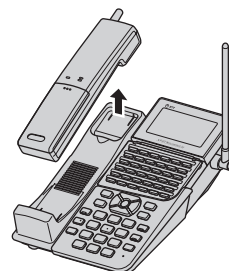
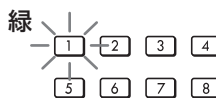
1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーン」という発信音を確認してください。
外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 電話番号をダイヤルボタンで押します。

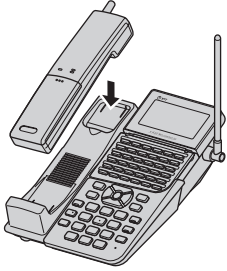


ハンドセットのダイヤルボタンで押すこともできます。

4 相手の方が応答したら、お話しください。



5 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

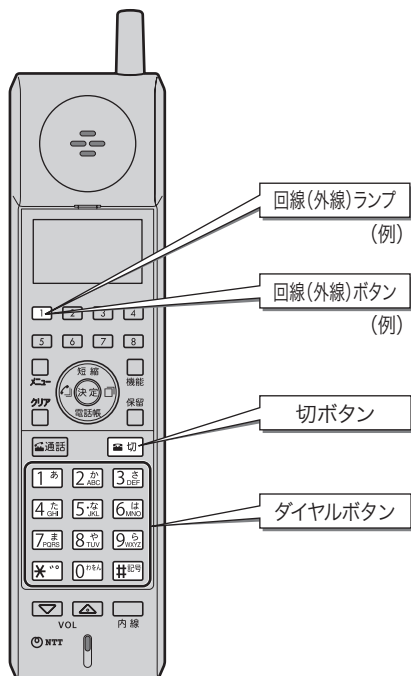


または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



お知らせ

- 発信できる外線がすべて使用中のときには、電話をかけることができません。他の電話機のお話が終わるまでお待ちください。
- 外線ランプが赤く点灯しているときは、他の内線電話機が外の相手の方とお話中のため、その外線ボタンを押して電話をかけることはできません。
- オンフックダイヤルの場合、外の相手の方が出たあと、ハンドセットを取りあげてお話ししないと、こちらの声は相手の方に聞こえません。
- 接続されている主装置の設定により、手順1を行わずに、ハンドセットを取りあげただけで電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。



ワンポイント

- 電話番号を確認してから電話をかけるには（プリセットダイヤル）
 - ① 電話番号をダイヤルボタンで押す
 - ② 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押す
 - ③ 相手の方が応答したら、お話しする
 - ④ お話しが終わったら、切ボタンを押す



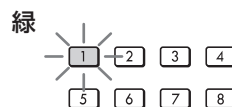
お知らせ

- カールコードレス電話機は、外へ電話をかけるとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より通話が始まるまで多少時間がかかることがあります。
- 接続されている主装置の設定により、通話ボタンを押して電話をかけることができます（オフフック外線捕捉）。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線数が少ない場合にはハンドセットに設定していない外線で発信することがあります。
- ハンドセットの外線ボタンを押した際に、一瞬ベースセットのスピーカーより音が出ることがあります。

ハンドセットからかける

1 外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタンを押します。

「ツー」という発信音を確認してください。外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 電話番号をダイヤルボタンで押します。



3 相手の方が応答したら、お話しください。

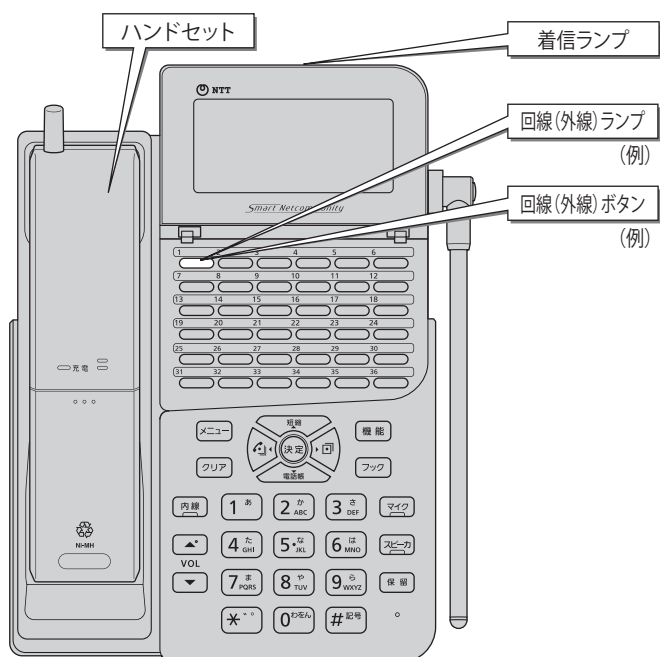


4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。



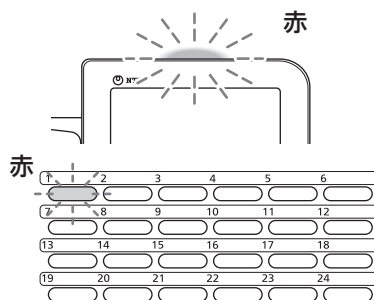
電話がかかってきたときは（外線着信）

外から電話がかかってきたときは、着信音が鳴るように指定されているカールコードレス電話機で着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと外線ランプが赤く点滅します。また、ハンドセットをベースセットから外しているとき、ハンドセットでも電話を受けられます。



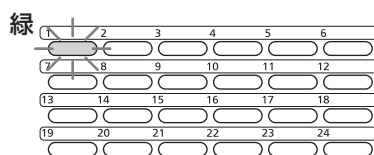
ベースセットで受ける

1 着信音が鳴り、着信ランプと外線ランプが点滅します。



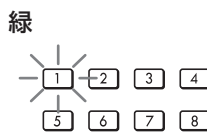
2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。

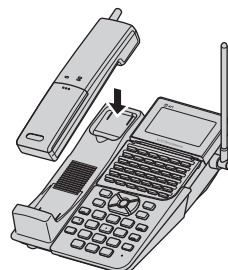


3 ハンドセットを取りあげて、相手の方とお話ください。

ハンドセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



4 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。



または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



ワンポイント

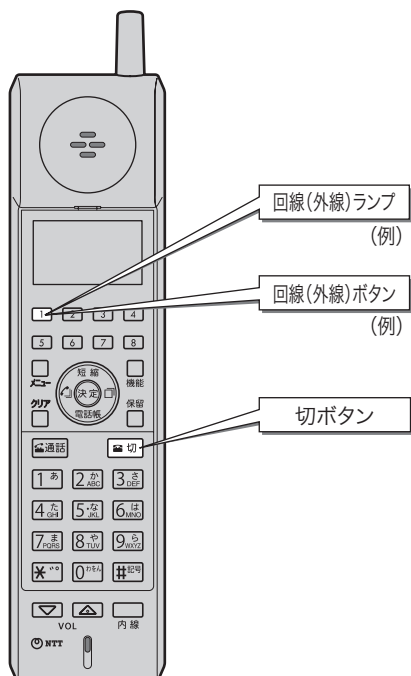
- ハンドセットを取りあげてから応答するには
接続されている主装置の設定により、ハンドセットを取りあげてから、ハンドセットの点滅している外線ボタンを押しても応答できます。



お知らせ

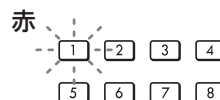
- 外の相手の方とお話中に、保留にしないで他の外線ボタンを押すと、主装置の設定によっては電話が切断される場合がありますのでご注意ください。
- 他の人が先に応答したときは、「プープー…」という話中音が聞こえ、外線ランプが赤く点灯したままになります。

電話がかかってきたときは（外線着信）



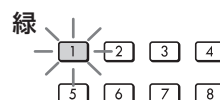
ハンドセットで受ける

1 着信音が鳴り、外線ランプが点滅します。



2 ランプが点滅している外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 相手の方とお話してください。



4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。



ワンポイント

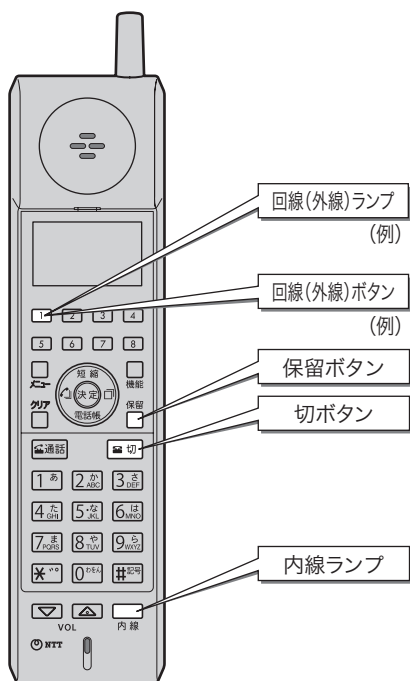
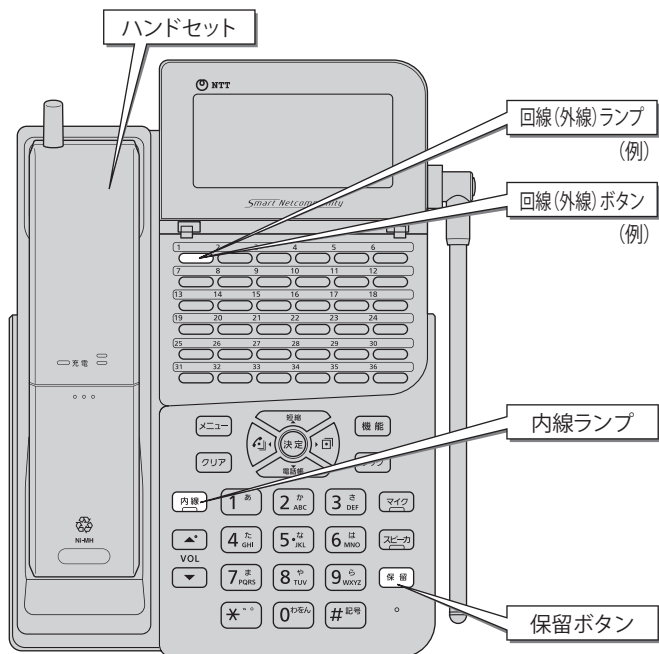
○ハンドセットの着信音量を「切」に設定している場合は電話がかかってきたとき、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、外線ランプが点滅し、外線ボタンを押して応答することができます。

お知らせ

- カールコードレス電話機は、外からの電話に応答するとき、ベースセットとハンドセットの接続動作をするため、標準電話機より通話が開始されるまで多少時間がかかることがあります。
- 接続されている主装置の設定により、着信中に通話ボタンを押して応答することができます。ただし、ベースセットに設定している外線数よりハンドセットに設定している外線が少ない場合には、ハンドセットに設定していない外線への着信に応答することがあります。

相手の方に待っていただくには（保留）

外の相手の方とのお話しを一時中断して、待っていただくときは保留にします。相手の方へは保留メロディが流れます。ベースセットでもハンドセットでも保留できます。また、ベースセットでもハンドセットでも保留を解除できます。

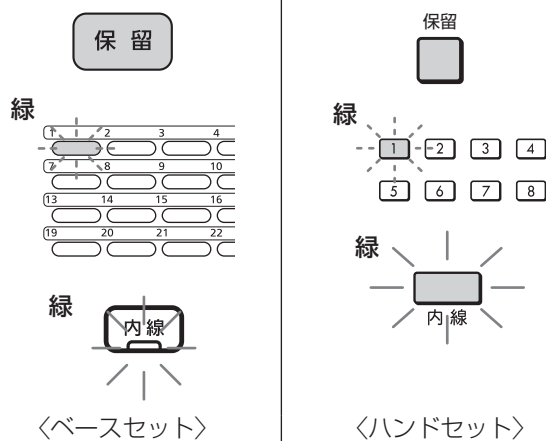


保留にする（共通保留）

1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

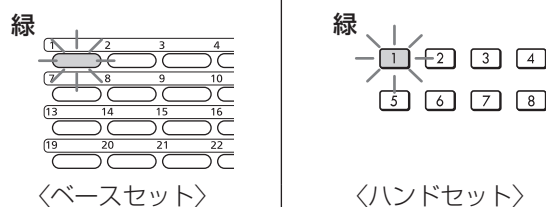
2 ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。「ツツツ…」という音を確認してください。外線ランプが周期的に2回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



3 もう一度お話しするときは、ベースセットの保留中の外線ボタンまたはハンドセットの外線ボタンを押します。

外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



4 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

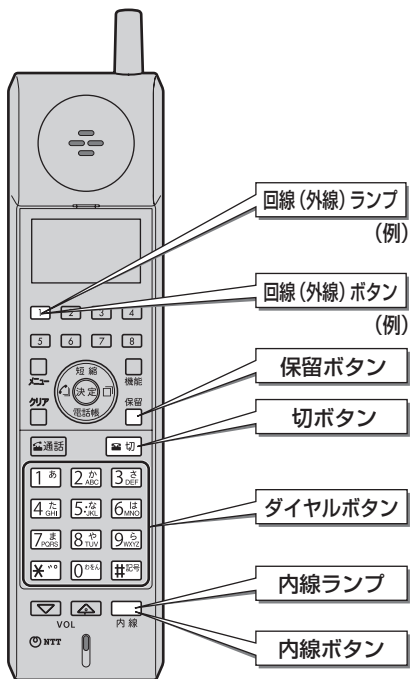
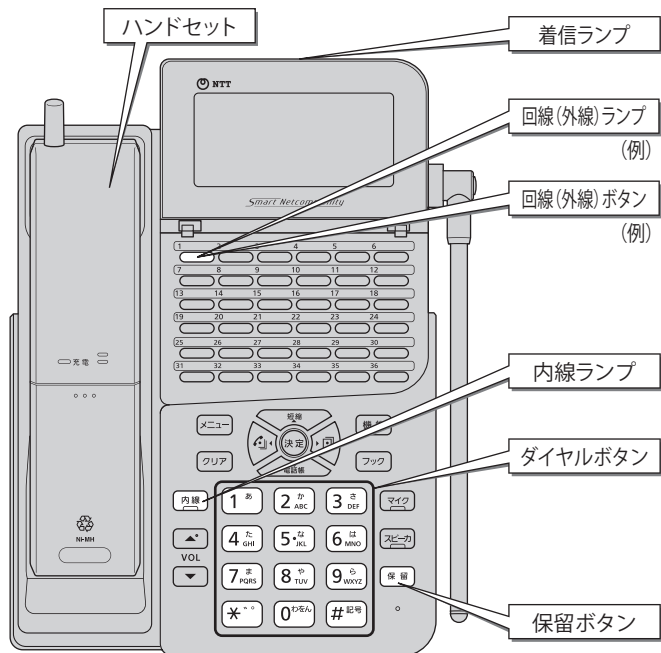
または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



お知らせ

- 手順2で確認できる音は、主装置タイプや主装置の設定により異なります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。

外の相手の方とのお話しを、他の内線電話機やカールコードレス電話機に取りつぐことができます。ベースセットからも、ハンドセットからも取りつぐことができます。



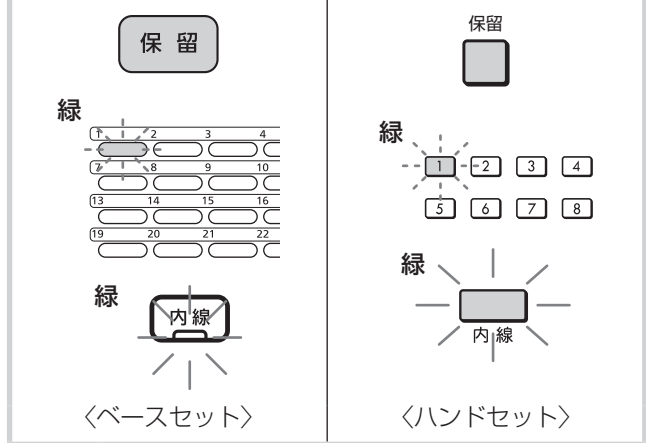
電話を取りつぐ (保留転送)

呼び出す方

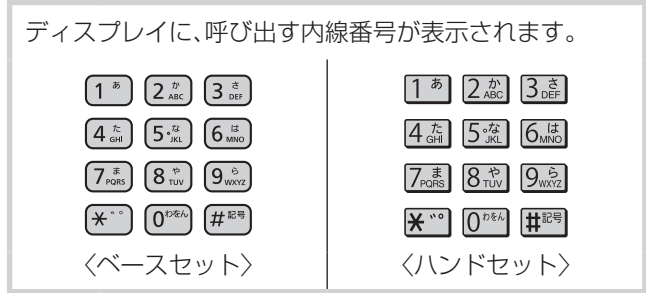
1 お話し中に、相手の方に待っていただくように伝えます。

2 ベースセットの保留ボタンまたはハンドセットの保留ボタンを押します。

相手の方には保留メロディが流れます。「ツツツ…」という音を確認してください。外線ランプが周期的に2回点灯し、ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯して周期的に2回消えます。



3 呼び出す内線電話機の内線番号をダイヤルボタンで押します。



4 呼び出された方が応答したら、電話を取りつぐことを伝えます。

ワンポイント

- 呼び出される方が近くにいるときは (口頭転送)
「呼び出す方」の手順2のあと、口頭で連絡してください。「呼び出される方」はハンドセットを取りあげて保留中の外線ボタンを押すと、電話に出ることができます。

お知らせ

- 手順2で確認できる音は、主装置タイプや主装置の設定により異なります。詳しくは各主装置の取扱説明書をご覧ください。

呼び出される方

- 1** 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



- 2** 呼び出した方がハンドセットをベースセットに置くか、ハンドセットの切ボタンを押すと外からの電話につながりますから、相手の方とお話しください。

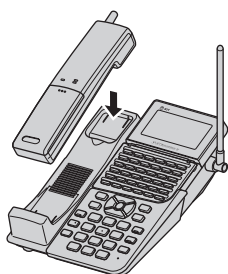
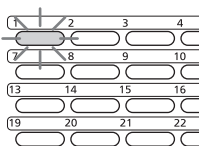


- 3** お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

- 5** ハンドセットをベースセットに置きます。

赤



または、ハンドセットの切ボタンを押してからベースセットに置きます。



ワンポイント

- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。
着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。



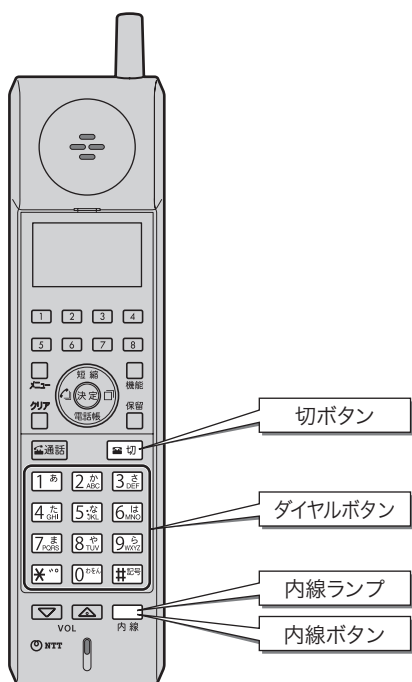
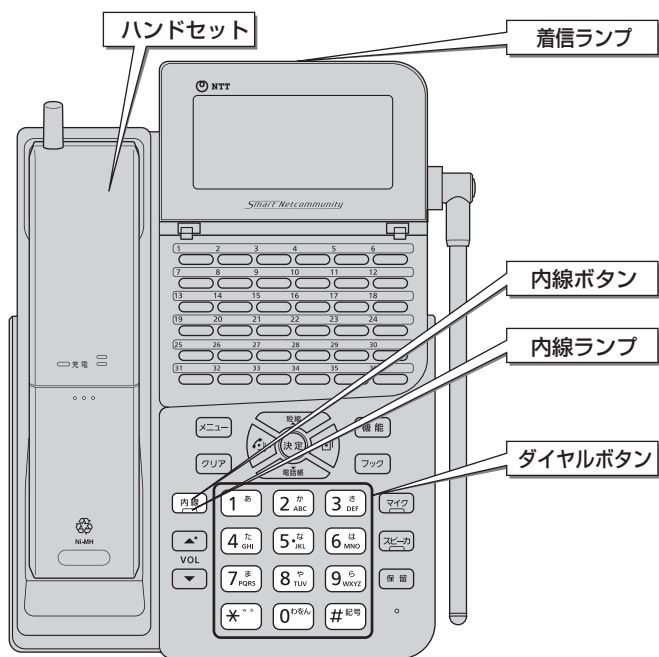
お知らせ

「ブーブー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。

内線でお話するには

(内線通話)

他の内線電話機やカールコードレス電話機を内線番号で呼び出してお話しすることができます。
ベースセットからもハンドセットからも呼び出すことができます。



内線でお話する (内線通話)

呼び出す方

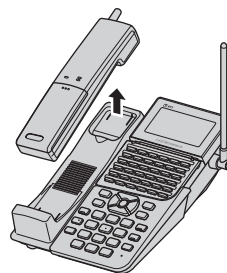
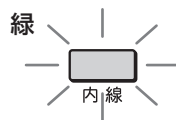
1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。
ハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 呼び出す内線電話機の内線番号を、ダイヤルボタンで押します。

ディスプレイに内線番号が表示されます。



<ベースセット>



<ハンドセット>

4 呼び出された方が応答したら、お話しください。

5 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。

呼び出される方

1 呼び出されると着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと内線ランプが点滅します。ハンドセットを取りあげてお話しください。

ディスプレイに、呼び出した方の内線番号が表示されます。



2 お話しが終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



ワンポイント

- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットから内線電話をかけるには
手順1で、ハンドセットの内線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。
- ハンドセットを取りあげてから内線電話をかけるには
 - ①ハンドセットを取りあげる
 - ②「ツーツー…」という発信音を確認する
(ハンドセットの内線ランプが点灯し※、周期的に2回消える)
 - ③続けて手順3から行う

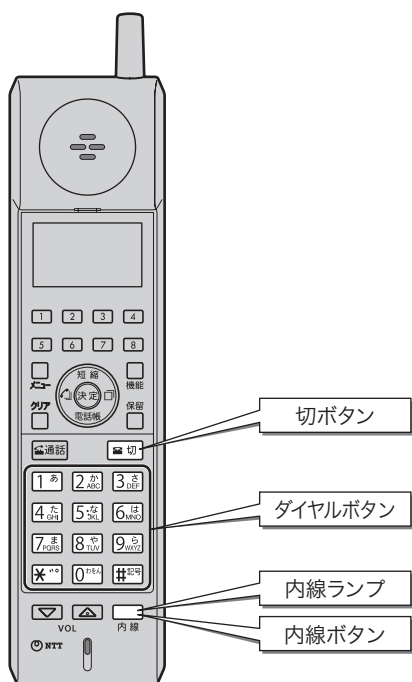
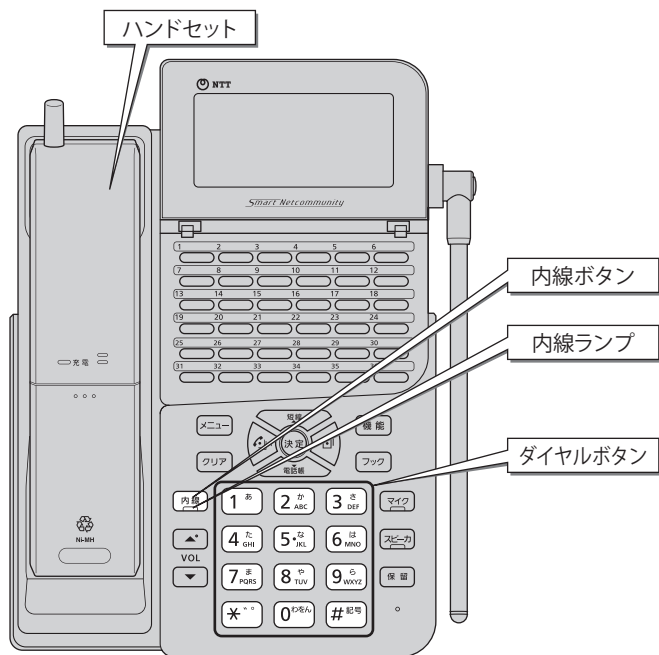
※外線ランプと内線ランプのどちらが点灯するかは、接続されている主装置の設定により異なります(オフフック外線・内線捕捉)。
ハンドセットを取りあげたときに外線ランプが点灯した場合は、切ボタンを押して外線ランプを消し、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの内線ボタンを押して、続けて手順3から行ってください。
- ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットで呼び出しを受けるには
着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。
着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイには内線着信したことが表示されます。
- お話し中に内線がかかってきたときは(通話中着信)
お話し中に内線がかかってきたときは、内線ランプが点滅し、ベースセットから小さな音で着信音が聞こえます。通話中着信をご利用になる場合は、接続されている主装置の設定が必要になります。



お知らせ

- 「呼び出す方」の手順3のあと、「プープー…」という話中音が聞こえるときは、相手の方がお話し中です。しばらくしてからかけ直してください。
- ハンドセットの内線ボタンを押した際に、一瞬ベースセットのスピーカーより音が出ることがあります。

ドアホンとお話するには



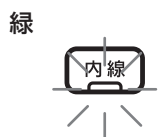
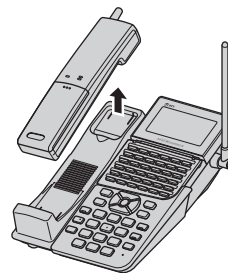
ドアホンからの呼び出しに应答する

1 ドアホンからの呼び出しがあると、ベースセットからチャイム音が鳴り、内線ランプが点滅します。

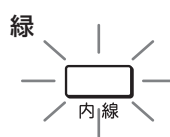


2 ハンドセットを取りあげます。

ベースセットの内線ランプとハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



〈ベースセット〉



〈ハンドセット〉

3 相手の方とお話してください。

4 お話が終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



お知らせ

- ドアホンからの呼び出しに应答するときは、内線ランプが点滅している間に行ってください。この時間を超えると、ハンドセットを取りあげても应答することはできません。
- チャイム音が鳴るように設定した電話機がお話中のときは、チャイム音が鳴りません。
- チャイム音が鳴る電話機は、接続している主装置で設定します。
- ハンドセットからはチャイム音の代わりに着信音が鳴ります。

ドアホンの周囲の音を聞く

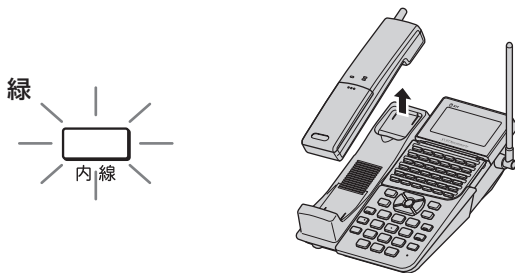
1 ベースセットの内線ボタンを押します。

ベースセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



2 ハンドセットを取りあげます。

「ツーツー…」という発信音を確認してください。ハンドセットの内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 ドアホン番号をダイヤルボタンで押します。

ディスプレイにドアホン番号が表示されます。



〈ベースセット〉



〈ハンドセット〉

4 ドアホンの周囲の音が聞こえます。

ドアホン側の方とお話することもできます。



5 周囲の音を聞き終わったら、ハンドセットをベースセットに置きます。

または、ハンドセットの切ボタンを押してから、ベースセットに置きます。



ワンポイント

○ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットからドアホンの周囲の音を聞くには
手順1で、ハンドセットの内線ボタンを押し、続けて手順3から行ってください。

○ハンドセットを取りあげてからドアホンの周囲の音を聞くには

①ハンドセットを取りあげる

②「ツーツー…」という発信音を確認する

(ハンドセットの内線ランプが点灯し※、周期的に2回消える)

③続けて手順3から行う

※外線ランプと内線ランプのどちらが点灯するかは、接続されている主装置の設定により異なります(オフフック外線・内線捕捉)。

ハンドセットを取りあげたときに外線ランプが点灯した場合は、切ボタンを押して外線ランプを消し、ベースセットの内線ボタンまたはハンドセットの内線ボタンを押して、続けて手順3から行ってください。

○ハンドセットをベースセットから外しているときに、ハンドセットでドアホン呼び出しを受けるには

着信音量を「大」または「小」に設定している場合は、ハンドセットから着信音が鳴り、内線ランプが点滅します。内線ボタンを押して応答してください。

着信音量を「切」に設定している場合は、ハンドセットから着信音は鳴りませんが、内線ランプが点滅し、内線ボタンを押して応答することができます。また、ハンドセットとベースセットのディスプレイにはドアホンから着信したことが表示されます。



お知らせ

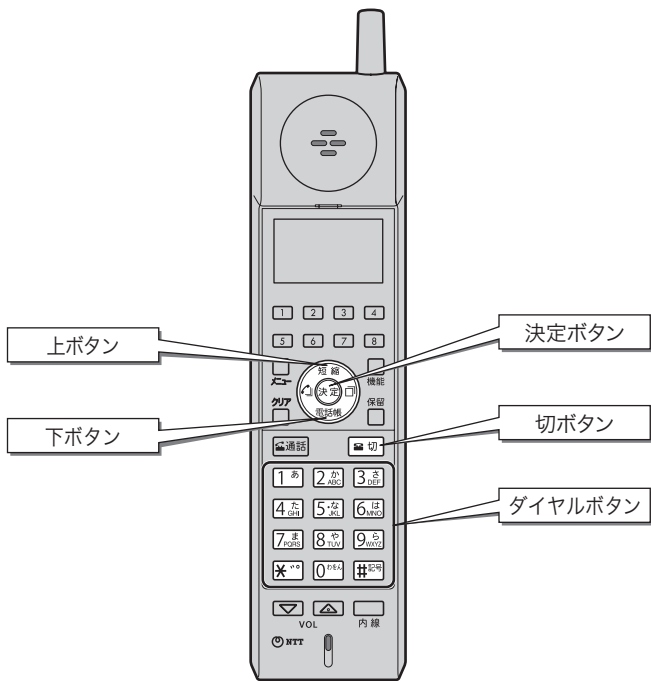
● ドアホン番号は、主装置の取扱説明書を参照してください。

ハンドセットの機能を設定するには

電話機ごとに、ハンドセットについて以下の機能を設定することができます。

■ハンドセットの機能設定項目

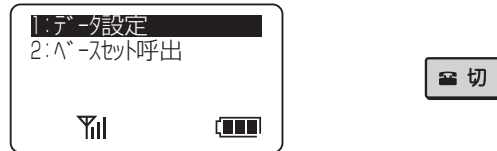
項目	内容	お買い求め時の設定
「1:ダイヤル押下音設定」 (キータッチトーン)	ハンドセットのボタンを押したときに鳴る音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1:設定する」(鳴る)
「2:圏外警報音設定」 (通話圏外警報音 ●P23)	お話中に圏外になりそうなことを知らせる「ピピッ…」という音を、鳴らすか鳴らさないか設定できます。	「1:設定する」(鳴る)
「3:LED節電設定」 (ランプ節電)	ハンドセットをベースセットから上げた状態で何も操作を行わないとき、約10秒後にすべてのランプを消灯する機能です。	「0:設定しない」(消灯しない)
「4:省電力設定」(節電)	待ち受け時間を向上させることができる機能です。「省電力設定」を「1:設定する」にすると、着信応答等のレスポンス時間が若干遅くなります。通常のレスポンスでご使用するときは、「0:設定しない」にしてください。	「1:設定する」(節電する)
「5:ベースセット鳴動設定」	ハンドセットがベースセットから離れた状態のときに、ベースセットからの着信音を「鳴動する」または「鳴動しない」か設定することができます。「鳴動しない」を設定していても、以下の場合、ベースセットは鳴動します。 ・ハンドセットが圏外 ・ハンドセットの電池残量が無い	「1:鳴動する」



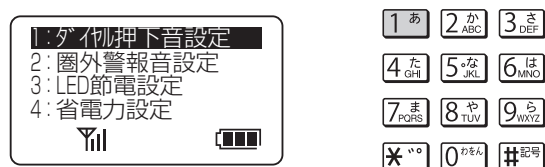
ハンドセットの機能を設定する

1 ハンドセットの切ボタンを長く (2秒以上) 押します。

設定メニューが表示されます。



2 「1 あ」を押します。

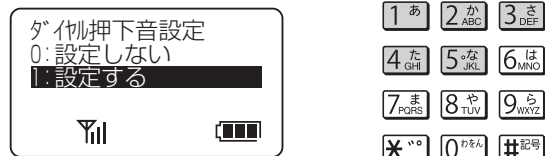


上下ボタンで「1: データ設定」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

3 「1 あ」～「5 な」を押します。

- 1 あ: ダイヤル押下音を設定する
- 2 か: 圏外警報音を設定する
- 3 さ: LED節電を設定する
- 4 た: 省電力を設定する
- 5 な: ベースセット鳴動を設定する

<例>ダイヤル押下音設定の場合



上下ボタンで設定する項目を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

4 「1 あ (設定する) または 0 わん (設定しない) を押します。

「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。



上下ボタンで「0: 設定しない」または「1: 設定する」を選択し、決定ボタンを押しても「ピピッ」という音が鳴り、設定が終了します。



ワンポイント

- 設定を中止するには切ボタンを押します。

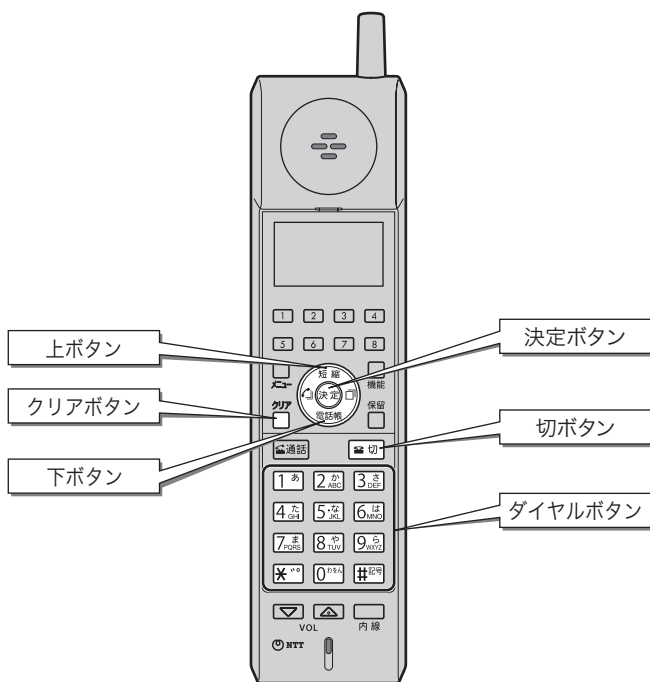
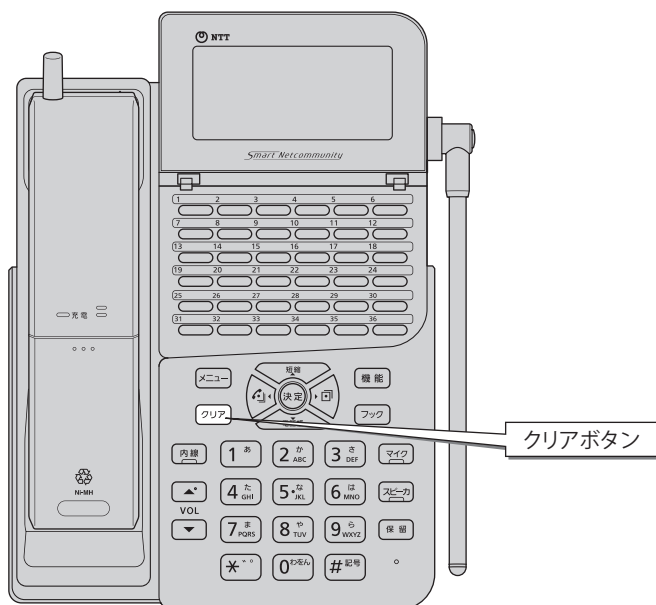


お知らせ

- 「LED節電設定」を「1: 設定する」にすると、外線ランプが消灯したあとは回線ボタンの状態を確認できなくなります。その場合は、いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。
- 「LED節電設定」を「1: 設定する」にして、さらに「システム設定」により、着信音が鳴らないように設定すると、鳴らない着信のときには、外線ランプは点滅や点灯しないので、着信回線がわかりません。いったん切ボタンを押してランプを表示させてからご使用ください。
- 「省電力設定」を「1: 設定する」にすると、着信応答などのレスポンス時間が若干遅くなります。通常のレスポンスでご使用するときには、「0: 設定しない」にしてください。
- カールコードレスIP電話機では手順1の設定メニューに「機器管理」メニューが表示されます。(P39)

ベースセットを確認するには

カールコードレス電話機を複数台ご利用の場合、ハンドセットに対応するベースセットがわからなくなったとき、ハンドセットから対応するベースセットを呼び出して確認することができます。



ワンポイント

●カラーシールのご利用

ハンドセットと対応するベースセットがわかるように、カラーシールをご利用ください。(P50)



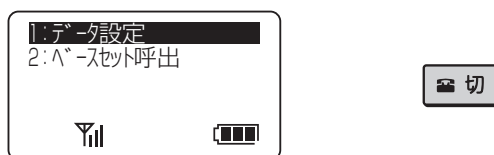
お知らせ

- カールコードレスIP電話機では手順1の 設定メニューに「機器管理」メニューが表示されます。(P39)

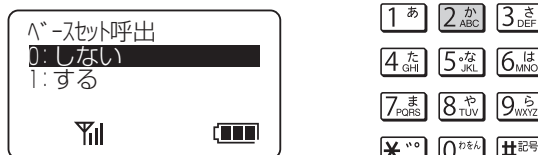
ベースセットを確認する

1 ハンドセットの切ボタンを長く (2秒以上) 押します。

設定メニューが表示されます。



2 **2** を押します。



上下ボタンで「2: ハンドセット呼出」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

3 **1** を押します。

対応するベースセットから呼出音が鳴ります。



上下ボタンで「1: する」を選択し、決定ボタンを押しても対応するベースセットから呼出音が鳴ります。

4 対応するベースセットまたはハンドセットのクリアボタンを押します。

ベースセットの呼出音が止まります。

クリア

〈ベースセット〉

クリア



〈ハンドセット〉

ハンドセットをベースセットに置いても呼出音が止まります。

カールコードレス電話機の情報を表示するには

カールコードレス IP 電話機に設定されているネットワーク情報表示、接続している主装置情報の表示、ハンドセットの電池使用期間の確認とリセットできます。

電池使用期間・ネットワーク情報・主装置情報を確認する

1 ハンドセットの切ボタンを長く(2秒以上)押します。

設定メニューが表示されます。



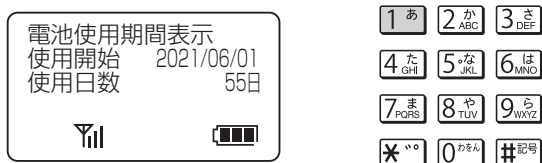
2 3 (DEF) を押します。



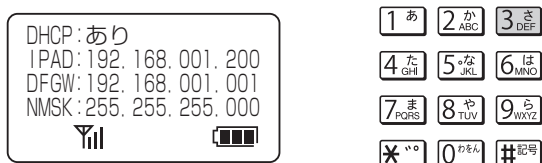
上下ボタンで「3: 機器管理」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

3 1 (あ) または 3 (DEF) ~ 4 (た) を押します。

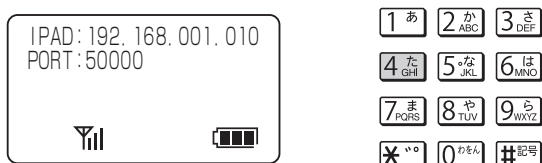
1 (あ): 電池使用期間を表示します。



3 (DEF): ネットワーク情報を表示します。



4 (た): 主装置情報を表示します。



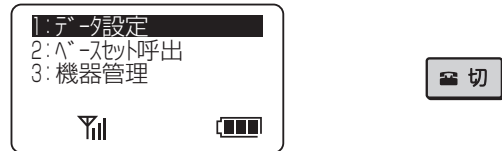
上下ボタンで確認する項目を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

電池使用期間をリセットする

電池パックを取り付け後、電池使用期間を更新するためにリセットを行います。

1 ハンドセットの切ボタンを長く (2秒以上) 押します。

設定メニューが表示されます。



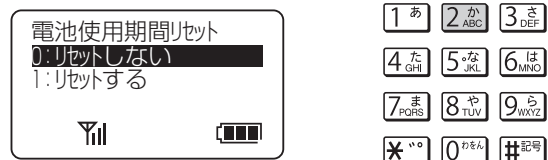
2 3_{DEF}を押します。

設定メニューが表示されます。



上下ボタンで「3: 機器管理」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

3 2_{ABC}を押します。



上下ボタンで「2: 電池使用期間リセット」を選択し、決定ボタンを押しても同じ画面が表示されます。

4 1_あを押します。

「ピピッ」という音が鳴り設定が終了します。



上下ボタンで「1: リセットする」を選択し、決定ボタンを押しても「ピピッ」という音が鳴り設定が終了します。

リセットしない場合は0_{DEF}を押す、または「0: リセットしない」を選択し決定ボタンを押してください。



ワンポイント

- 設定を中止するには切ボタンを押します。

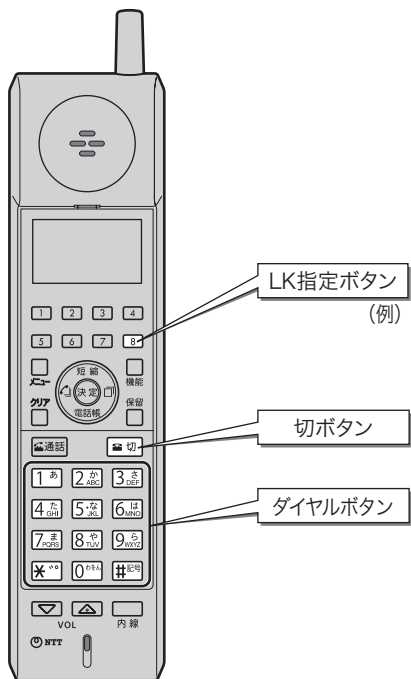
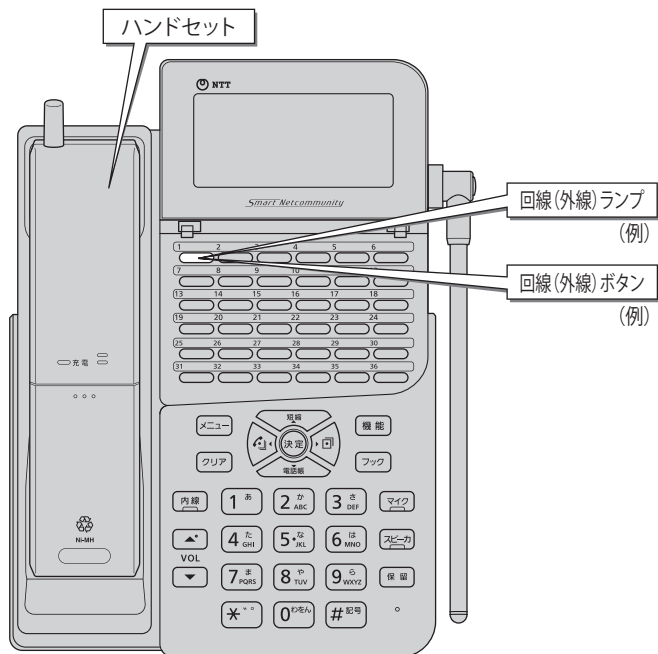


お知らせ

- 本機能はカールコードレスIP電話機のみでご利用になれます。
- 電池使用期間リセットは、正しい使用開始日を設定するために、主装置に登録された状態で行ってください。

ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには

ハンドセットの回線ボタンにLK指定機能を設定することで、ハンドセットの回線ボタンに設定されていない外線番号を指定して発信したり、着信応答および保留応答することができます。LK指定機能を設定した回線ボタンをLK指定ボタンと呼びます。LK指定ボタンの割付設定については、お買い求めになった販売店にお問い合わせください。



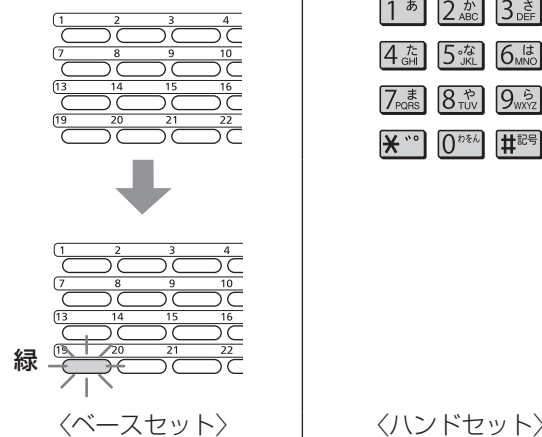
ハンドセットからかける

1 LK指定ボタンを押します。

1 2 3 4
5 6 7 8
〈ハンドセット〉

2 ベースセットで使用する回線の外線ランプが消えていることを確認し、回線ボタン番号(2桁)をダイヤルボタンで押します。

「ツーン」という発信音を確認してください。ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには
カールコードレス電話機の情報を表示するには

ハンドセットに設定されていない回線 ボタンを使用するには

3 電話番号をダイヤルボタンで押します。



4 相手の方が応答したら、お話しください。

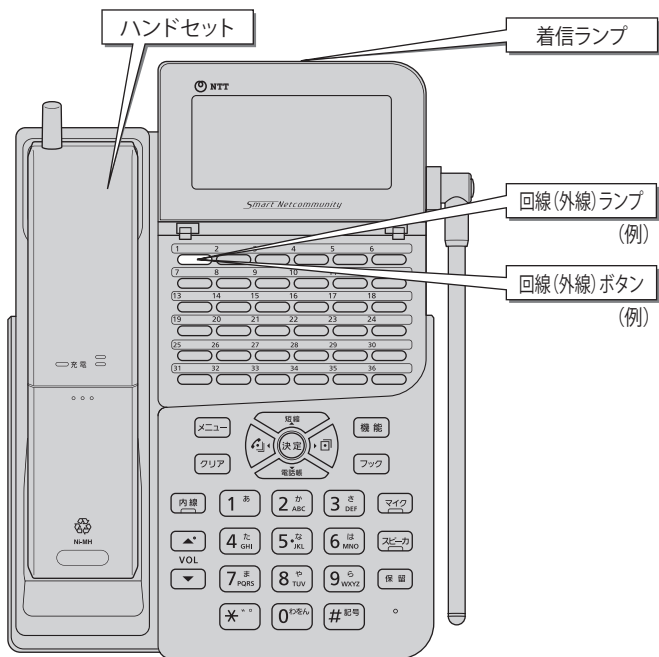


5 お話しが終わったら、切ボタンを押します。



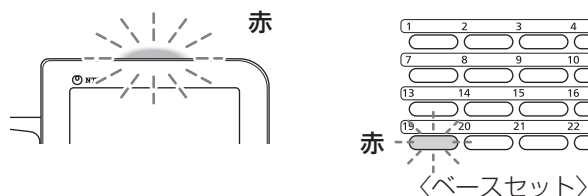
ワンポイント

- 電話番号を確認してから、ハンドセットに設定されていない外線を指定して電話をかけるには（プリセットダイヤル）
 - ①電話番号をダイヤルボタンで押す
 - ②LK 指定ボタンを押す
 - ③ベースセットで使用する回線の外線ランプが消えていることを確認し、外線ボタン番号（2桁）を押す
 - ④相手の方が応答したら、お話しする
 - ⑤お話しが終わったら、切ボタンを押す



ハンドセットで受ける

1 着信音が鳴り、ベースセットの着信ランプと外線ランプが点滅します。

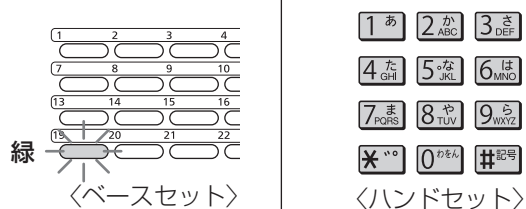


2 LK指定ボタンを押します。



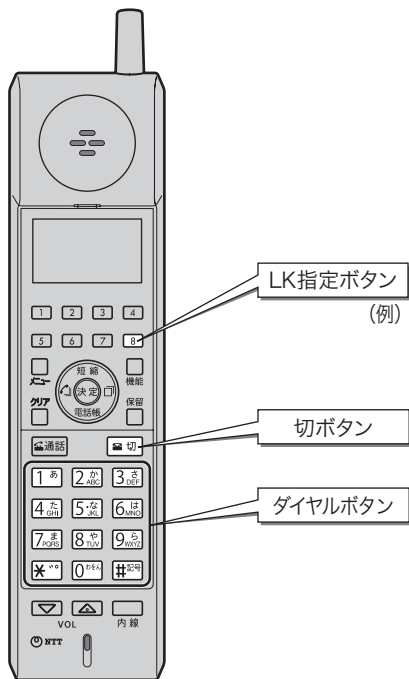
3 ベースセットの外線ランプが点滅している回線ボタンの番号 (2桁) を、ダイヤルボタンで押します。

ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



4 相手の方とお話してください。

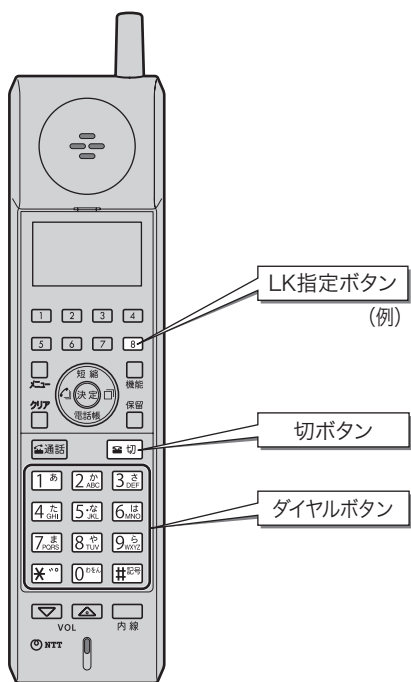
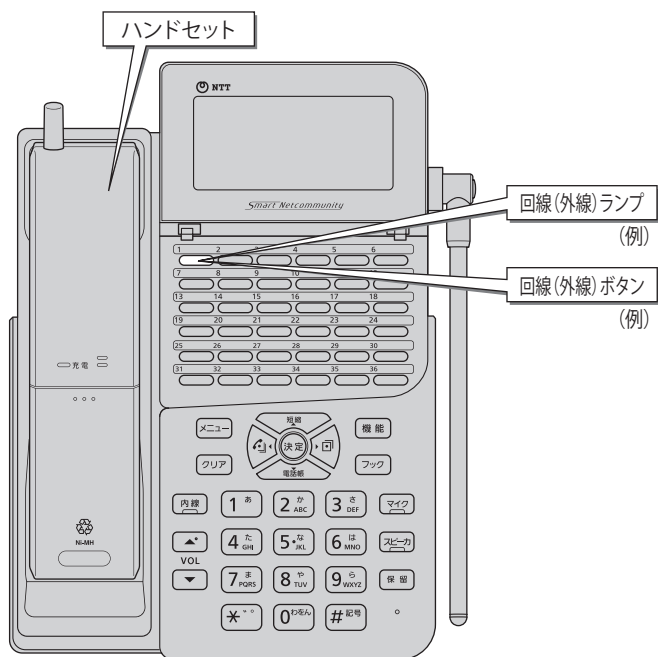
5 お話が終わったら、切ボタンを押します。



3 より便利に使う

ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには

ハンドセットに設定されていない回線ボタンを使用するには



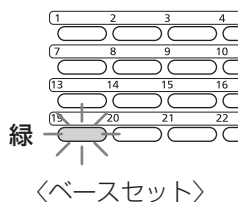
ハンドセットで外線保留に回答する

1 LK 指定ボタンを押します。

1 2 3 4
5 6 7 8
〈ハンドセット〉

2 ベースセットの保留中回線ボタン番号 (2桁) を、ダイヤルボタンで押します。

ベースセットの外線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



3 相手の方が応答したら、お話しください。



4 お話しが終わったら、切ボタンを押します。

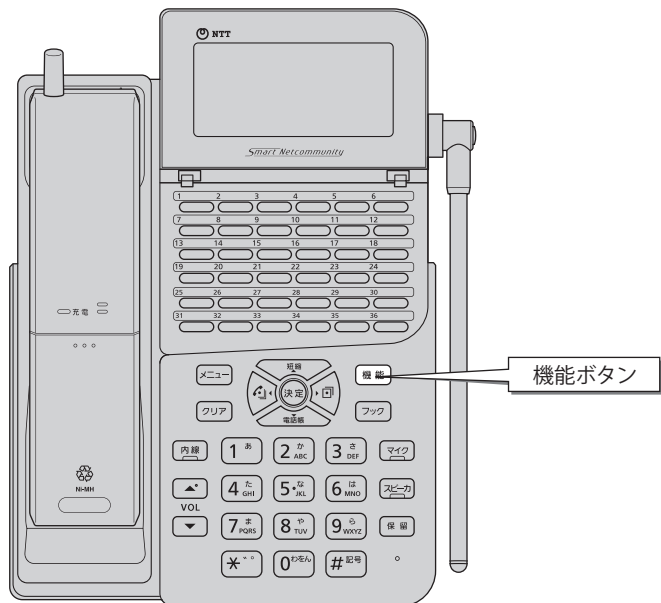


ワンポイント

- 手順2で回線ボタン番号1～9を指定するときは0^{DEA}を押してから回線ボタン番号を押してください。

ecoモードを利用するには

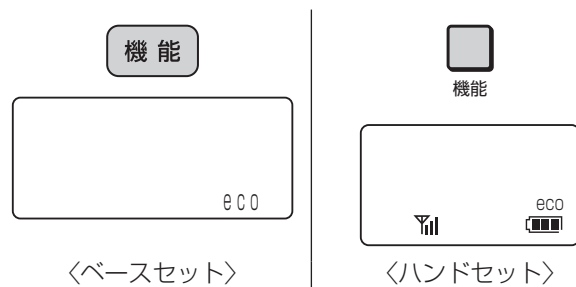
ecoモードでは、電話機のディスプレイやランプの表示を消し、着信を制限します。
 なお、ディスプレイに「eco」と表示してecoモード起動中であることをお知らせします。
 主装置の設定により、自動的にecoモードが起動/解除されます。
 また、手動でecoモードを起動/解除することもできます。
 本機能はS/M/Lタイプでご利用いただけます。



ecoモードを手動で起動する

1 待機中に機能ボタンを長く
(2秒以上)押します。

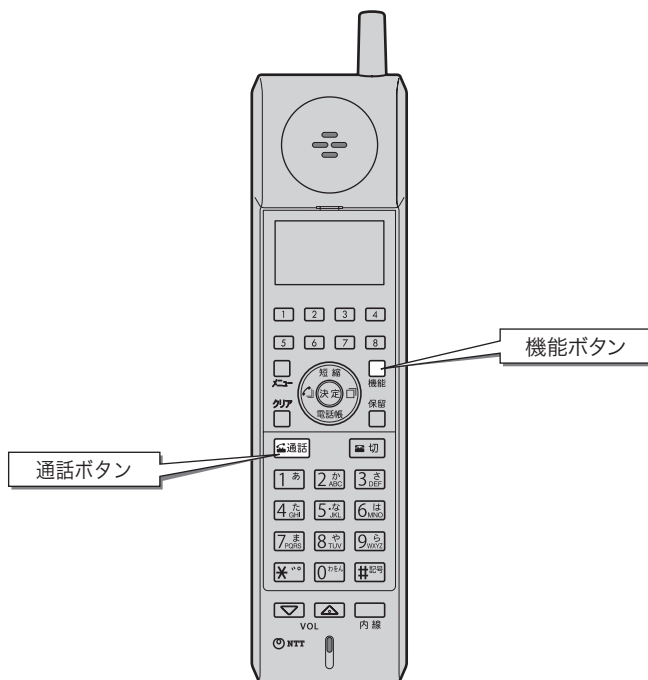
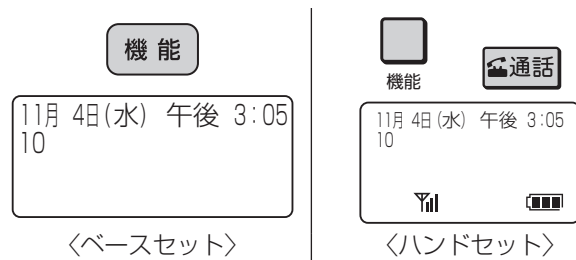
ディスプレイに「eco」が表示されます。



ecoモードを手動で解除する

1 ecoモード起動中に機能ボタンを長く
(2秒以上)押します。

ハンドセットは通話ボタンを押しても、ecoモードを解除することができます。



お知らせ

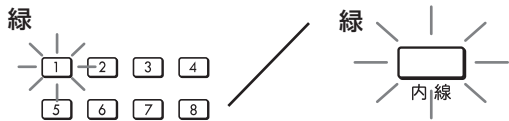
- ecoモード起動中に電話機にダイヤルイン着信や内線着信があっても話中になります。また、不在着信が転送されても話中となります。
- ecoモード起動中に、ハンドセットを取りあげても、ecoモードは解除されません。
- ecoモード起動中でも、ハンドセットの「電波の強さ」と「電池残量」は表示されます。
- ecoモード起動中に、ハンドセットが圏外に移動した場合は、ディスプレイの「eco」表示は消え、圏内になったときに再度表示されます。
- ecoモードの詳細な機能については、ご使用になっている主装置の取扱説明書をご覧ください。

電池交換のしかた／電池の残量がなくなるときは

ハンドセットには専用の電池パックが入っています。電池パックは消耗品です。カールコードレス電話機の使用頻度にもよりますが、約2年ご使用になれます。長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、電池パックが消耗している可能性があります。新しい電池パック（カナ品名「CT-デンチパック-062」）に交換してください。なお、ご購入についてはサプライセンタ ☎ 0120-868289、またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。

■電池パックを交換する

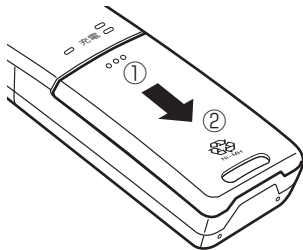
- 1** ベースセットからハンドセットを取りあげます。
ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプが点灯し、周期的に2回消えます。



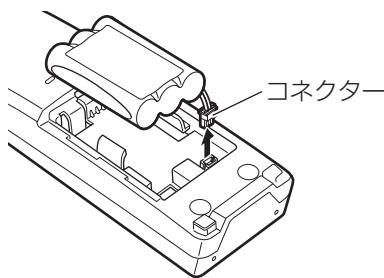
- 2** ハンドセットの切ボタンを押します。
ハンドセットの外線ランプまたは内線ランプが消えます。



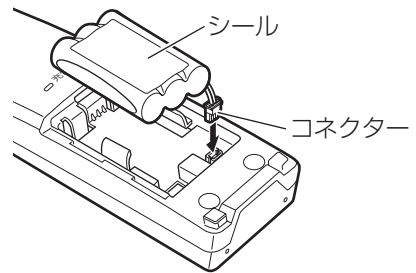
- 3** 電池カバーを外します。
①の部分を押しながら、矢印②の方向へずらすとカバーが外れます。



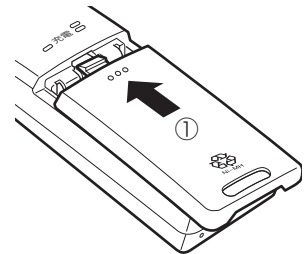
- 4** 電池パックを取り出します。
電池パックを取り出すときは、コネクターを持って外してください。



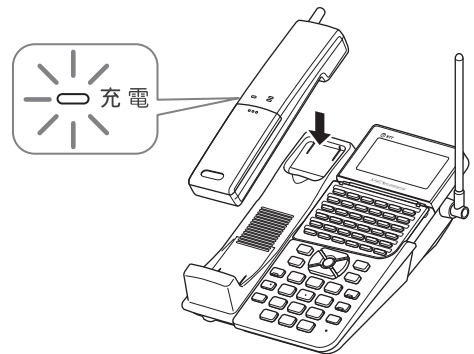
- 5** 新しい電池パックを入れます。
コネクターは赤いコードが左側になるようにして、最後まで確実に差し込みます。



- 6** 電池カバーを取り付けます。
コードを挟まないように注意して、下図のとおりセットし、①の方向へスライドさせ「パチッ」と音がするまでしっかりと押してください。

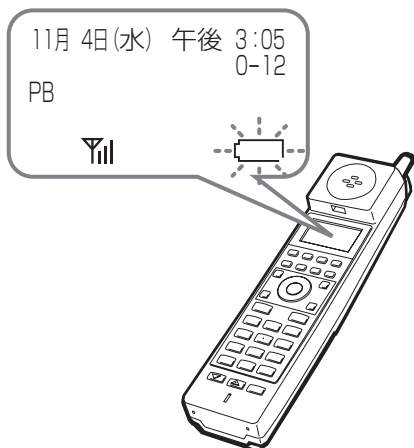


- 7** ハンドセットをベースセットに置き、12時間以上充電します。
ハンドセットのディスプレイに、カレンダー・時計が表示されたのを確認して、ハンドセットをベースセットに置いてください。

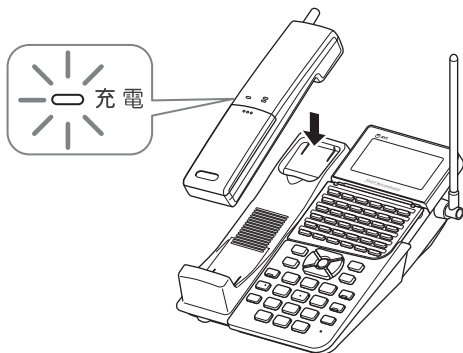


■通話中に電池がなくなると

- 1 「ピーピー…」という低電圧警報音が約 30 秒ごとに鳴り、電池残量表示が点滅します。できるだけ早くお話しを終わらせてください。



- 2 ハンドセットをベースセットにおいて、12 時間以上充電してください。



※ 充電に関する説明は P20 と P22 をご覧ください。



お知らせ

- お話中に低電圧警報音が鳴ってもそのままお話しを続けると、約 1 分で電話が切れてしまいますので、ご注意ください（なお、電池の状態などによってはそれよりも短い時間で切れてしまうこともあります）。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- 着信中に電池がなくなると着信音は停止し、応答できなくなります。
- 次の場合は、ベースセットに置いて充電するまでハンドセットのボタンで操作はできません。
 - ・ お話中に低電圧警報音が鳴ったため、切ボタンを押してお話しを終了したとき
 - ・ ベースセットにハンドセットを置かず、ハンドセットの使用もしていない状態で、電池残量表示が点滅したとき

■電池パック回収のお願い



使用済の電池パックなどは貴重な資源です。使用後は端子や接続コードが接触しないように、端子や接続コードにテープを貼るなどの処置をしてから当社のサービス取扱所などへお持ちいただくか、回収を行っている市町村の指示に従ってください。リサイクルの推進にご協力をお願いします。

⚠ 危険

●電池パックについて

電池パックの取り扱いには、次の点にご注意ください。

- ・ 必ず専用のものお使いください。
- ・ 取り出して充電しないでください。
- ・ 火の中に投入したり、分解・加熱しないでください。
- ・ 充電には、専用のベースセットをお使いください。
- ・ 端子を短絡させないでください。

■電池パックについて

- 長時間充電してもすぐに電池の残量がなくなる場合は、電池パックが消耗している可能性があります。新しい電池パックに交換してください。
- 電池パックは約 2 年で利用になれます。電池パックは消耗品なので定期的な交換をお勧めします。
- ご購入については、サブライセンタ ☎0120-868289、またはお買い求めになった販売店にお問い合わせください。
(電池パック:カナ品名「CT-デンチパック-062」)

■お話し中のとき

お話し中に圏外に近づくと「ピピッ…」という通話圏外警報音が鳴ります。この状態でさらに圏外へ移動すると、ハンドセットのディスプレイに「圏外」が表示され電話が切れます。警報音が鳴らないところまでベースセットの近くに移動してお話してください。



■電話をかけようとしたとき

圏外から電話をかけると、「ピピピピ」というエラー音が鳴ります。ベースセットの近くに移動してもう一度おかけ直してください。

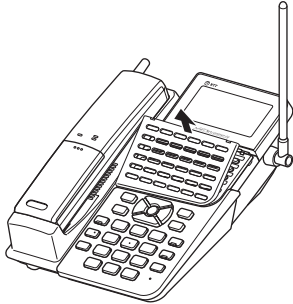


お知らせ

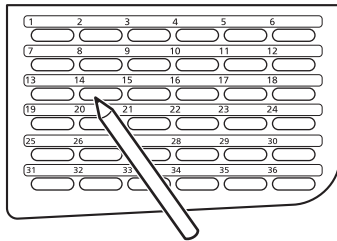
- 電波の状態によっては、通話圏外警報音が鳴らずに電話が切れることがあります。お話し相手の声が聞こえなくなったときは、ベースセットの近くまで移動してください。
- お話し中に通話圏外警報音が鳴ったときは、約5秒で電話が切れることがありますのでご注意ください。
- コンクリート壁などで区切られている場合など、周囲の環境条件によってお話しできる範囲が狭くなることがあります。
- 着信音量を「切」に設定してあっても警報音は鳴ります。
- ハンドセットの機能設定により「圏外警報音設定」を「0:設定しない」にしているときは、警報音は鳴りません。
- 通話圏外付近では、着信のときに着信音は鳴りますが、ボタンの操作を禁止しているので応答できない場合があります（ボタンを押したときにピピピピとエラー音が鳴ります）。できるだけベースセットの近くに移動してご使用ください。

■ワンタッチダイヤルカードを使う

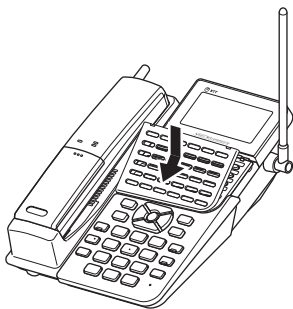
- ① 電話機のくぼみに指をかけ、上に引き上げます。



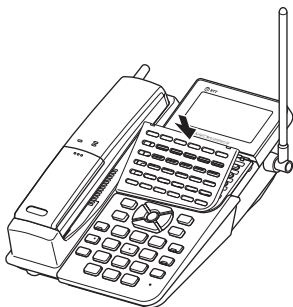
- ② ワンタッチダイヤルカードを取り出し、ワンタッチボタンに登録した相手先を記入します。



- ③ ワンタッチダイヤルカードをセットして、電話機パネルの下側のツメを電話機に差し込みます。

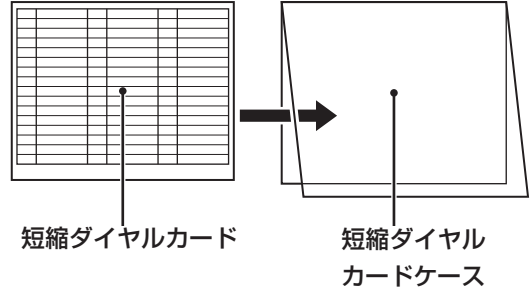


- ④ 電話機の上側のツメに電話機パネルを差し込みます。

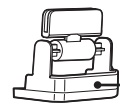
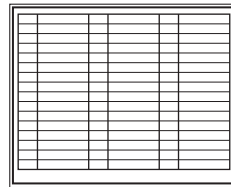


■短縮ダイヤルカードを使う

- ① 短縮ダイヤルカードに登録した相手先を記入し、短縮ダイヤルカードケースに入れます。

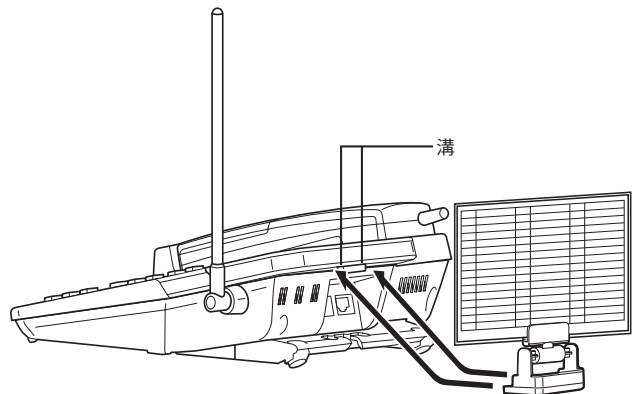


- ② 短縮ダイヤルカードケースを短縮ダイヤルカードケースホルダに入れます。



短縮ダイヤルカード
ケースホルダ

- ③ 短縮ダイヤルカードケースホルダのツメを、電話機背面の溝に入れます。短縮ダイヤルカードケースホルダを取り外すときは、両側のツメを押さえながら、溝から引き抜きます。

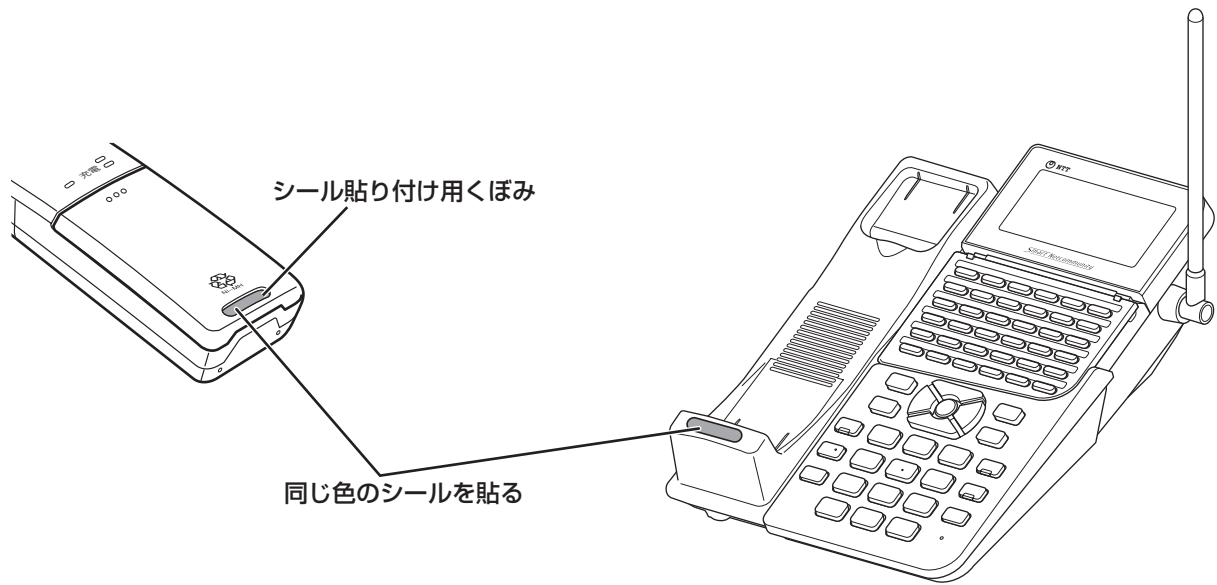


付属品／添付品やオプション品をご利用になるには
通話できる範囲から外れたときは

■カラーシールを使う

ハンドセットとベースセットに同じ色のシールを貼って、他のカールコードレス電話機との識別にご利用ください。

※ハンドセットには、電池カバーにシール貼り付け用のくぼみがあります。ベースセットには、文字が隠れない箇所にお貼りください。



お知らせ

- オプション品をご利用になりたい場合は、当社のサービス取扱所またはお買い求めになった販売店へご相談ください。

故障かな？と思ったら

故障かな？と思ったら、修理を依頼される前に次の点をご確認ください。

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
ハンドセットが使えない	ベースセットの電話機コードまたは LAN ケーブルが抜けている	ベースセットの電話機コードまたは LAN ケーブルを正しく接続してください	☛P16
	電池パックが正しくセットされていない	電池パックを正しくセットしてください	☛P46
	電池残量が少なくなった	充電してください	☛P47
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	☛P46
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
	給電 HUB を使用していない*	指定の給電 HUB を使用してください	—
ハンドセットの着信音が鳴らない	ハンドセットの着信音量が「切」に設定されている	着信音量を「小」または「大」に設定してください	☛P23
	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
電話がかかけられない	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
	使用できる外線・内線がすべて使用中	少し待ってからかけ直してください	☛P25
相手の声が小さい	受話音量を小さく設定している	受話音量を「中」または「大」に設定してください	☛P23
相手の声が大きすぎる、ひずんで聞こえる	受話音量を大きく設定しすぎている	受話音量を「中」または「小」に設定してください	☛P23
自分の声が相手側にひずんで聞こえる	ハンドセット送話口と口が近すぎる	送話口と口を離してお話ししてみてください	—
通話に雑音が入ったりお話しが途切れる	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
	電池残量が少なくなった	充電してください	☛P47
	ベースセットとハンドセットの間に障害物がある	障害物のないところへ移動してください	—
	近くに雑音を発生する家電製品や OA 機器がある	それらの機器からできるだけ離れてください	—
	近くで同じコードレス電話機をたくさん使っている	コードレス電話機同士の間隔は、1 m 以上離してご使用ください	—
	相手の方と同時にお話しをしている。またはお話ししている周辺がうるさい	相手の方と同時に話さず、交互に話してみてください。または、静かな場所に移動してみてください	—

* 給電 HUB はコールコードレス IP 電話機が対象になります。

故障かな？と思ったら

こんなときは	原因	確認してください	参照ページ
12時間以上充電しても、 すぐに使えなくなる	ハンドセットをベースセットの上に正しく置いていない	ハンドセットをベースセットに正しく置き、充電ランプが点灯しているか確認してください	☛P47
	電池が消耗している（電池の寿命）	新しい電池パックと交換してください	☛P46
お話し中に「ピーピー…」という警報音が鳴る	電池の残量が少なくなった	できるだけ早くお話しを終わらせ、充電してください	☛P47
お話し中に「ピピッ…」という警報音が鳴る	圏外に出ている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
ハンドセットのディスプレイに「しばらくお待ち下さい」という表示が出る	ベースセットから離れすぎている	ベースセットの近くに移動してください	☛P48
	電池残量が少なくなった	充電してください	☛P47
音声メールのメッセージの先頭が再生されない	音声接続処理に時間がかかっている	ハンドセットをオフフックまたはオフフックしている状態で内線ボタンを押して、「ツーツー…」という音を確認してから、音声メールの再生ボタンを押してください	—
着信音の鳴り始めが遅い、または着信音の途中で鳴りなおすことがある	他の電話機との着信音の鳴動タイミングをあわせている	他の電話機との着信音の鳴動タイミングを合わせるため、着信音の鳴りかたが変わることがあります 故障ではありません	—

●こんな音がしたら

	音	こんなときに…	音の意味
電話をかける／受ける	ツーツー… (内線発信音)	内線ボタンを押したとき	他の内線電話機を呼び出すことができます
	ツー (外線発信音)	外線ボタンを押したとき	外に電話をかけることができます
	ブルルル… (呼出音)	外線または内線で相手の方を呼び出しているとき	相手の方を呼び出しています
	プープー… (話中音)	電話をかけた相手の方がお話し中のとき、またはすべての外線・内線電話機が使用中のとき	お話し中です
設定登録	ピーピー (ベースセット確認音)	(設定を確定するために) 決定ボタンを押したとき	設定されました
	ピピッ (ハンドセット確認音)		
その他	ピンポーン (ベースセットチャイム音) ※1	ドアホンから呼び出されているとき	ドアホンから呼び出されています
	ピピピピ… (ベースセット呼出音)	ハンドセットでベースセットを呼び出しているとき	ハンドセットから、対応するベースセットを呼び出しています
	ピピッ… (ハンドセット通話圏外警報音) ※2	お話し中に圏外に近づいたとき	圏外のため、電話が切れます
	ピーピー… (ハンドセット低電圧警報音) ※2	お話し中に電池残量がなくなったとき	電池残量がなくなりました
	ピピピピ (ハンドセットエラー音) ※2	圏外から電話をかけたとき	圏外のため、電話をかけることができません
	ピッ (キータッチトーン)	ハンドセットのボタンを押したとき	ボタンが押されました
		ハンドセットをベースセットから取りあげたとき	ハンドセットがベースセットから取りあげられました
		ハンドセットをベースセットに置いたとき ※3	ハンドセットがベースセットに置かれました
保留メロディ (保留音) ※4	電話が保留されたとき	電話が保留されています	

※1 2台以上のドアホンが接続されている場合、異なったチャイム音が鳴ります。

※2 ハンドセットの着信音量を「切」に設定してあっても、これらの警報音は鳴ります。

※3 ハンドセットをベースセットに置いたときに音がしない場合は、ハンドセットの充電が行われないうちがあります。その場合は、ハンドセットをもう一度ベースセットへ置き直してください。

※4 主装置の設定により、保留メロディを切り替えることができます。ただし、カールコードレスIP電話機は内線の保留メロディを切り替えることができません。

アルファベット

eco モード	45
LED 節電設定	36
LK 指定ボタン	41
NTT 通信機器お取扱相談センタシール	14

五十音

【ア行】

アンテナ	15、19
上ボタン	15、19
オプション品	14、49
オフフック外線捕捉	23、25、26
オフフック内線捕捉	23
オンフックダイヤル	24
音量	
受話音量を調節する	23
スピーカー音量を調節する	23
着信音量を調節する	23
音量調節ボタン	15、19

【カ行】

カールコードレス電話機	
準備する	22
外線着信	27
外線発信	24
回線ボタン	15、19
外線ボタン	15、19
回線ボタンのランプ	17、20
外線ランプ	17、20
角度調節足	16
各部の名前	15、19
カラーシール	14、50
簡易秘話機能	13
キータッチトーン	
ハンドセットのキータッチトーンを設定する	37
機能ボタン	15、19
共通保留	29
切ボタン	19
クリアボタン	15、19
決定ボタン	15、19
決定ランプ	17
圏外	48
圏外警報音設定	36
通話圏外警報音	23、37、48、53
電話をかけようとしたとき	48
口頭転送	30
故障かな?と思ったら	51
こんな音がしたら	53

【サ行】

下ボタン	15、19
充電	22、47
充電部	15、16、19、22
充電ランプ	20
受話音量を調節する	23
受話口	19
仕様	56
上下左右ボタン	15、19
省電力設定	36
スピーカー	15
スピーカー音量を調節する	23
スピーカーランプ	17
スピーカボタン	15
セットの確認	14
送話口	19

【タ行】

ダイヤルボタン	15、19
短縮ダイヤルカード	14、49
短縮ダイヤルカードケース	14、49
短縮ダイヤルカードケースホルダ	14、49
短縮ダイヤルカードを使う	49
短縮ボタン	15、19
着信音量	
着信音量を「切」に設定しているとき	28、31、33、35、47、48、53
着信音量を調節する	23
着信ランプ	17
着信履歴ボタン	15、19
着信履歴ランプ	17
通話圏外警報音	23、36、48、53
ハンドセットの通話圏外警報音を設定する	37
通話時間表示例	18、21
通話中着信	33
通話できる範囲	23、48
通話できる範囲から外れたとき	48
通話ボタン	19
ディスプレイ	15、19
ディスプレイの表示をクリアする	18
ディスプレイの見かた	18、21
低電圧警報音	47、53
電池カバー	14、19、22、46
電池残量	21、47
電池の残量がなくなったとき	46
電池パック	14、22、46、47
電池パック回収のお願い	47
電池パックを交換する	46
電池パックを取り付ける	22
電波干渉について	10
電波に関するご注意	10
電波の強さ	21

電話がかかってきたとき	27
相手の方に待っていただく	29
ハンドセットで受ける	28
ハンドセットの着信音量を「切」に設定している場合	28
ベースセットで受ける	27
電話機コード差込口	16
電話帳ボタン	15、19
電話をかける	24
相手の方に待っていただく	29
オフフック外線捕捉	23、25、26
電話番号を確認してからかける (プリセットダイヤル)	24、26
ハンドセットからかける	26
ハンドセットをベースセットに置いたまま ダイヤルしてかける (オンフックダイヤル)	24
ベースセットからかける (プリセットダイヤル)	24
電話を取りつぐ	30
ドアホンとお話する	34
ドアホンからの呼び出しに応答する	34
ドアホンの周囲の音を聞く	35
特長	13
取扱説明書	14

【ナ行】

内線通話	32
内線でお話する	32
内線ボタン	15、19
内線ランプ	17、20

【ハ行】

発信履歴ボタン	15、19
ハンドセット	14、19
ハンドセットに対応するベースセットがわからないとき	38
ハンドセットの音量を調節する	23
ハンドセットのキータッチトーンを設定する	36
ハンドセットの機能を設定する	36
ハンドセットに設定されていない	
回線ボタンを使用する	41
ハンドセットから外線をかける	41
ハンドセットで外線保留に応答する	44
ハンドセットで外線を受ける	43
ハンドセットをベースセットから外しておくとき	
ハンドセットから外線電話を受ける	28
ハンドセットから外線電話をかける	26
ハンドセットからドアホンの周囲の音を聞く	35
ハンドセットからドアホン呼び出しを受ける	34
ハンドセットから内線電話をかける	33
ハンドセットでドアホン呼び出しを受ける	35
ハンドセットで内線呼び出しを受ける	31、33

ハンドセットをベースセットから外しておくとき	23
左ボタン	15、19
表示クリア	18
付属品／添付品やオプション品	14
付属品／添付品やオプション品を使う	49
フックボタン	15
プリセットダイヤル	24、26、42
フル充電	13
ベースセット	14、15
ベースセットから電話をかける	24
ベースセットの音量を調節する	23
ベースセットの鳴動を設定する	36
ベースセットを確認する	38
保守サービス	57
保留	29
保留転送	30
呼び出される方が近くにいるとき (口頭転送)	30
保留ボタン	15、19
本体	14

【マ行】

マイク	15
マイクボタン	15
マイクランプ	17
右ボタン	15、19
無線接続	21
メニューボタン	15、19

【ラ行】

ランプ表示	17、20
何も操作を行わないときランプを消灯する	36

【ワ行】

ワンタッチダイヤルカード	14、49
ワンタッチダイヤルカードを使う	49
ワンタッチボタン	15

	ベースセット	ハンドセット
寸法・質量	幅約 192 mm × 奥行き約 269 mm × 高さ約 82 mm (アンテナ含まず) カールコードレススター電話機: 約 890 g カールコードレスIP電話機: 約 940 g	幅約 50 mm × 奥行き約 195 mm × 高さ約 40 mm (アンテナ含まず) 約 220 g
使用電源	カールコードレススター電話機: 主装置からの給電 カールコードレスIP電話機: 給電HUBからの給電	ニッケル水素電池 (DC 3.6 V)
消費電力	カールコードレススター電話機: 最大 7W、最大 6kcal/h カールコードレスIP電話機: 最大 8W、最大 7kcal/h	最大 0.4W、最大 0.34kcal/h
通話可能範囲	約 100 m (見通し距離)	
連続通話時間	——	約 5 時間 (フル充電時)
連続待受時間	——	圏内時約 100 時間 (フル充電時)*
充電完了時間	——	約 12 時間

※連続待受時間は、ランプが点灯しないときで、また省電力設定ありのときの時間です。

● 保守サービスについて

保証期間後においても、引き続き安心してご利用いただける「定額保守サービス」と、故障修理のつど料金をいただく「実費保守サービス」があります。

当社では、安心して商品をご利用いただける定額保守サービスをお勧めしております。

保守サービスの種類は

定額保守サービス	●毎月一定の料金をお支払いいただき、故障時には当社が無料で修理を行うサービスです。
実費保守サービス	<ul style="list-style-type: none"> ●修理に要した費用をいただきます。 (修理費として、お客様宅へおうかがいするための費用および修理に要する技術的費用・部品代をいただきます。) (故障内容によっては高額になる場合もありますのでご了承ください。) ●当社のサービス取扱所まで商品をお持ちいただいた場合は、お客様宅へおうかがいするための費用が不要となります。

● 故障に関するお問い合わせ

局番無しの113番(無料)へご連絡ください。

※携帯電話・PHSからは「0120-444113」(無料)にてお受けしております。

受付時間：24時間(午後5時～翌朝午前9時の間は録音による受付となります)

● 補修用部品の保有期間について

この商品の補修用性能部品(商品の性能を維持するために必要な部品)を製造打ち切り後7年間保有しております。

MEMO

MEMO

当社ホームページでは、各種商品の最新の情報などを提供しています。本商品を最適にご利用いただくために、定期的にご覧いただくことをお勧めします。

当社ホームページ：https://web116.jp/ced/index_biz.html
<https://flets-w.com/solution/>

使い方等でご不明の点がございましたら、NTT 通信機器お取扱相談センタへお気軽にご相談ください。

NTT 通信機器お取扱相談センタ

■ NTT 東日本エリア（北海道、東北、関東、甲信越地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-970413

携帯電話・PHS・050IP 電話からのご利用は
03-5667-7100（通話料金がかかります）

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

■ NTT 西日本エリア（東海、北陸、近畿、中国、四国、九州地区）でご利用のお客様

お問い合わせ先： 0120-248995

受付時間 9：00～17：00

年末年始 12月29日～1月3日は休業とさせていただきます。

電話番号をお間違えにならないように、ご注意願います。

©2020 NTTEAST・NTTWEST



本3488-1 (2020.11)
ZX-CCLTELトリセツ-〈1〉
4445066500 | H01